

年 報

2025 年度



社会福祉法人

神奈川県総合リハビリテーション事業団

厚木看護専門学校

はじめに

本校は、1968年に厚木准看護婦学校として開校し、本年4月に創立58年を迎えました。これまで地域の保健・医療・福祉を支える看護職の育成に取り組み、多くの卒業生を地域社会へ送り出してまいりました。長い歴史の中で培われた伝統を大切にしながら、社会の変化に柔軟に対応し、未来を見据えた教育改革に挑戦し続けることが、本校の使命であると考えています。

2025年度は、生成AIをはじめとするデジタル技術の進歩が、私たちの生活や仕事に大きな変革をもたらしました。医療現場においても、電子カルテの高度化やオンライン診療の普及、AIを活用した業務支援など、テクノロジーの活用が急速に進んでいます。こうした変化は看護職に求められる知識や技術にも大きな影響を与えています。本校では、看護の専門性を基盤としながら、デジタル技術を活用できる人材の育成を重要な教育課題として位置付けています。

教育DXをさらに推進するため、専門のDXコンサルタントを迎え、教職員が生成AIやプログラミングを学び、自ら教育課題を解決するための教材や学習支援ツールを開発できる力を育む取組を開始しました。教育においてテクノロジーを活用するだけでなく、自ら創り出し、改善し続ける組織への転換を図ることで、看護教育の新たな可能性を探求しています。2024年度に整備した「イノベーションルーム」を活用しながら、ICTを活用した授業展開や学習支援の充実を図るとともに、学校全体のDX推進体制の強化を進めています。

3月には、ロサンゼルスにおいて海外研修を実施しました。現地の医療機関や教育機関を訪問し、日本とは異なる医療制度や教育環境に触れることで、参加した学生・教員にとって視野を広げる貴重な機会となりました。国や文化の違いを超えて学び合う経験は、これからの看護教育に新たな視点をもたらしてくれるものと期待しています。

また、本校では「地域共創型看護教育」の推進にも力を注いでいます。少子高齢化や人口減少が進行する中、看護師等養成所には教育機関としての役割だけでなく、地域社会と連携しながら将来の医療人材を育成する役割が求められています。児童・生徒を対象とした職業体験や職業講話の依頼を積極的に受け入れ、看護職の魅力や社会的役割を伝える活動に取り組みました。将来を担う子どもたちに看護への関心を持ってもらうとともに、地域とのつながりを深める貴重な機会となりました。

これからの時代は、一つの学校だけで教育を完結することが難しくなります。地域の様々な機関や人々がそれぞれの強みを持ち寄り、共に学び、共に人材を育成する仕組みが重要になります。本校は「地域とともにある学校」として、地域社会との協働をさらに深めながら、地域の未来を支える看護職の育成に努めてまいります。

本年報では、2025年度における本校の教育活動や各種事業の成果をまとめました。本校の取組と今後の方向性をご理解いただく一助となれば幸いです。

今後とも、本校の教育活動並びに学校運営に対し、より一層のご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2026（令和8）年 9月

社会福祉法人神奈川県総合リハビリテーション事業団
厚木看護専門学校
学校長 五十嵐 一美

目 次

1. 教育理念	1
2. 沿革	1
3. 2025 年度重点目標	2
4. 学校組織	3
(1) 組織図	3
(2) 教職員の構成	3
(3) 各種会議・委員会等	4
5. 教育活動・評価	
(1) 教育目的・目標	8
(2) 授業科目及び単位数（時間数）	10
(3) 講師・専任教員の状況	11
(4) 実習施設状況	12
(5) 授業参観	12
(6) 科目評価	12
(7) カリキュラム評価	13
(8) 講師会議・実習施設連絡会議	21
(9) 看護教育実習の受け入れ状況	21
(10) 夏期臨地実習指導者研修会	21
(11) 教育DX推進事業について	22
(12) 教員インターンシップ等の受け入れ状況学校体験研修の受け入れ状況	22
(13) 教材点検	22
(14) 海外看護研修	23
6. 教員の研修・研究活動等	
(1) 学会・紙上発表	23
(2) 座長・講師等	23
(3) 学外研修・学会等参加	24
(4) 学会・団体の入会状況	27
(5) 受賞・認定資格等取得状況	28
(6) 職員研修	29
(7) 授業研究会・教員勉強会	29
(8) 教員実践報告会	30
(9) 倫理委員会における審査結果	30
7. 学生に関する状況	
(1) 学生の在籍状況	30
(2) 入学生の出身地	31
(3) 看護師国家試験合格状況	31
(4) 就職・進路状況	31
(5) 奨学金の貸付状況	31
(6) 教育訓練給付金制度の活用状況	31
(7) スクールカウンセリングの利用状況	32
(8) 健康診断の実施状況	32

(9) <u>感染症発生状況</u>	32
(10) <u>学生自治会の活動</u>	32
(11) <u>学生のボランティア活動等</u>	33
(12) <u>学生インターンシップ</u>	34
(13) <u>学生表彰</u>	34
(14) <u>ダブルスクール生・放送大学履修状況</u>	34
8. 学生確保活動	
(1) <u>推薦指定校の推移</u>	35
(2) <u>オープンキャンパス</u>	35
(3) <u>学校見学（個別対応）</u>	35
(4) <u>入試説明会</u>	35
(5) <u>進学説明会</u>	36
9. 入学試験の状況（2025 年 4 月入学生）	37
10. 年間行事一覧	37
11. 学生の年間行事等の実施状況	
(1) <u>実習病院合同就職説明会</u>	38
(2) <u>交通安全・防犯教室</u>	38
(3) <u>厚看卒新人看護師のつどい</u>	38
(4) <u>文化祭</u>	38
(5) <u>一日看護体験</u>	38
(6) <u>地震・防災訓練</u>	39
(7) <u>未来の看護師サポート会</u>	39
(8) <u>看護を考える日</u>	39
(9) <u>入学準備説明会</u>	39
12. 地域貢献—カリキュラム	
(1) <u>敬老会</u>	40
(2) <u>看護学生と手作りおもちゃで遊ぼう</u>	40
13. その他の貢献活動	
(1) <u>施設見学の受け入れ</u>	40
(2) <u>体験研修等の受け入れ</u>	40
14. 図書運営の状況	
(1) <u>蔵書冊数</u>	41
(2) <u>新規受け入れ状況</u>	42
(3) <u>レファレンスサービス</u>	42
(4) <u>貸出状況（利用実績）</u>	42
15. メディア掲載の状況	43

1. 教育理念

本校は「共に生きる社会」の発展に貢献するという神奈川県総合リハビリテーション事業団の基本理念に基づき、神奈川県県央地域の保健・医療・福祉に貢献できる看護師の育成を使命としています。この使命を果たすため、以下の理念に基づいた教育を目指します。

学生ひとりひとりの持つ可能性を引き出し、専門職業人として信頼される高い倫理観、自律性を育てます。

人間と健康に対する理解を深め、自ら考え、看護を探究できる看護の実践者を育成します。

時代の先見性をもって柔軟に多職種と協働できる専門職業人を育成します。

2. 沿革

昭和 43 年	4 月	旧厚木保健所を改修し、厚木准看護婦学校として開校
昭和 44 年	7 月	各種学校として認可（県指令学宗第 194 号）
昭和 46 年	3 月	校舎増設のため旧厚木市役所へ仮移転
昭和 46 年	5 月	校舎新築工事着工
昭和 46 年	12 月	看護婦養成所として指定（厚生大臣）
昭和 47 年	4 月	看護婦学科（2 年課程・昼間定時制）を新設、厚木看護学院と改称
昭和 47 年	7 月	校舎完成（厚木市寿町 2-2-4）
昭和 48 年	4 月	社会福祉法人神奈川県総合リハビリテーション事業団立となる
昭和 55 年	11 月	専修学校の「専門課程、高等課程」の学校課程認可
昭和 56 年	4 月	厚木看護専門学校と改称
昭和 57 年	4 月	看護第一学科新設（3 年課程・全日制）
平成 7 年	3 月	医療専門課程の看護第一学科・看護第二学科卒業生に「専門士（医療専門課程）」の称号が付与される
平成 9 年	11 月	創立 30 周年記念式典開催
平成 10 年	3 月	在宅看護実習棟の設置
平成 15 年	3 月	准看護学科（医療高等課程）廃止
平成 20 年	11 月	現校舎新築工事着工
平成 21 年	12 月	校舎移転・入学定員等の変更承認（厚生労働大臣）
平成 22 年	2 月	現校舎完成
平成 22 年	4 月	現校舎へ移転 入学定員の変更 (看護第一学科入学定員を 40 人から 80 人に変更) (看護第二学科入学定員を 30 人から 40 人に変更)
平成 24 年	4 月	総定員（看護第一学科 240 人 看護第二学科 120 人計 360 人）による稼働開始
平成 25 年	4 月	看護第二学科の開校形態変更（半日週 5 日→全日週 3 日登校へ）
平成 29 年	2 月	文部科学大臣より「職業実践専門課程」の認定を受ける
平成 30 年	4 月	創立 50 周年を迎える
平成 31 年	3 月	創立 50 周年記念式典開催
令和 元年	9 月	神奈川県知事より「高等教育の修学支援新制度」の認可を受ける
令和 3 年	3 月	看護第二学科廃止
令和 3 年	4 月	看護第一学科から看護学科へ名称変更
令和 3 年	4 月	シミュレーションルーム設置
令和 5 年	4 月	ダブルスクール制度（4 年制大学卒業・学士取得）の導入
令和 6 年	4 月	週 4 日開講、self-learning day（フリースタイル学習）の導入
令和 7 年	1 月	内田洋行「Future Class Room®」を導入し、イノベーションルームを整備
令和 8 年	3 月	海外看護研修導入 アメリカ ロサンゼルス

(単位：学級数・名)

区 分	看護学科(全日制)	学級数	入学定数	総定員
学校養成所 指定年月日	昭和56年12月25日 厚生大臣指定	2	80	240

3. 2025年度重点目標

【MVV】

【Mission】 21世紀の看護教育を創る 地域医療を進める	【Vision】ATSUKAN Vision 2030 1. 経営と教育の質を高める定員管理 2. 少人数制の個別最適化学習の実現 3. Society 5.0に対応する教育DXの推進	【Value】 1. 学生ファースト 2. 学習する 3. 共有する 4. 余力を生み出す 5. 改善を続ける
--	--	---

【目標像】

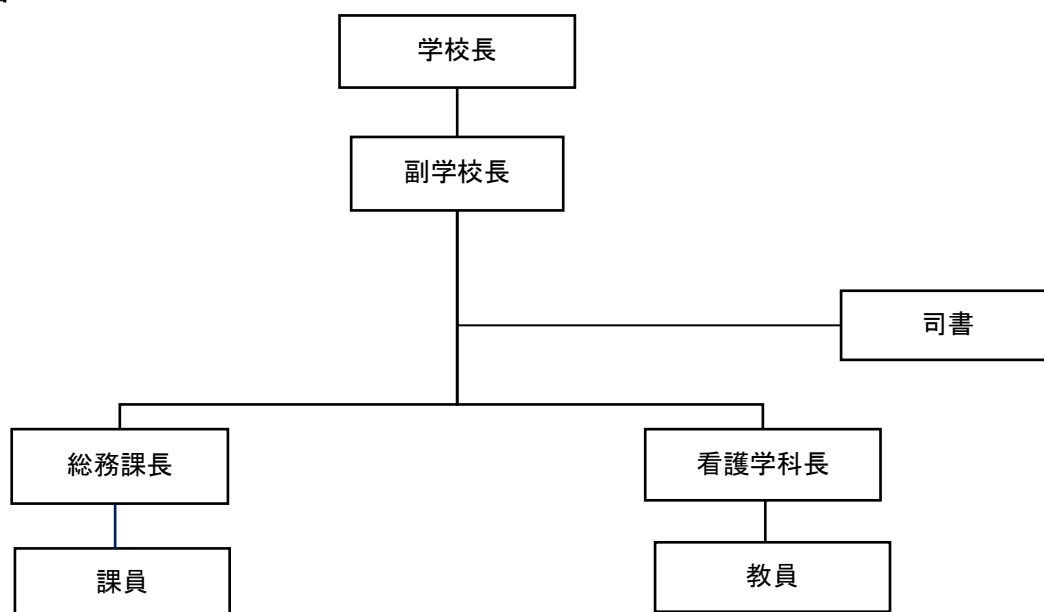
目指す学生像 ○高い倫理観、自律性をもつ学生 ○自ら考え看護を探究できる学生 ○柔軟に他者と協働できる学生	目指す教職員像 ○学生の可能性、自律性を引き出す教職員 ○自らの成長のためのチャレンジを怠らない教職員 ○計画性を持ち確実に実行する教職員	目指す学校組織像 ○伝統を重んじながら時代のニーズに 合わせ変化し続ける学校 ○志望校として選ばれる学校 ○地域から信頼される学校
---	---	--

【2025年度重点課題】

成績低迷者学力向上	業務精度改善	DX推進	学生定員数確保	組織安定化
○評価の適正化 ○チューター制の 良好な機能 ○学習支援システム の構築	○報・連・相の徹底 ○相互点検の強化 ○精緻な仕事	○Innovationroom 教材開発 ○実習記録、Web試験 の安定運用 ○業務効率化	○教育成果の向上 ○資産の効果的運用 ○学生確保活動の 新規発想	○国家試験100%合格 ○事業団就職者30名 ○決算の黒字化

4. 学校組織

(1) 組織図



(2) 教職員の構成（2025年4月1日現在）

（単位：人）

学校長	1
副学校長	1
専任教員	20 （内 非常勤 1）
事務職員	4 （内 臨時 1）
教務事務	(1)（事務職員兼務）
司書	1 （非常勤）
計	27 （内 臨時 1、非常勤 2）

(3)各種会議・委員会等

1) 外部委員を招聘した会議

◎は議長または委員長を示す

名称	趣旨・目的	所掌事項	委員	開催等
学校運営協議会	厚木看護専門学校の運営に関する事項について協議する	①学校運営に関すること ②学校教育に関すること ③その他会長が必要と認める事項に関すること	◎厚木市医師会会長：高野秀雄 ・厚木病院協会副会長：北野義和 ・神奈川県看護協会県央支部副支部長 ：和田幸子 ・伊勢原協同病院副院長兼看護部長 ：神保京美 ・厚木市健康こどもみらい部こども家庭センター所長 ：吉富真由美 ・県立厚木王子高等学校校長 ：宗方泰司 当校関係職員 ・理事長：霜尾克彦 ・学校長：五十嵐一美 ・副学校長：田原裕子 ・看護学科長：島田真由美 ・総務課長：茂木憲明	2026年3月12日
教育課程編成委員会	厚木看護専門学校の教育課程に関する事項について協議する	①教育課程に関すること ②その他必要と認める事項に関すること	・厚木医師会会長：高野秀雄 ・厚木病院協会副会長：北野義和 ・神奈川県看護協会県央支部副支部長 ：和田幸子 ・東名厚木病院副院長兼看護部長 ：伊藤玲子 ・伊勢原協同病院副院長兼看護部長 ：神保京美 ・厚木市健康こどもみらい部健康医療課長 ：井上和仁 ・県立厚木王子高等学校校長 ：宗方泰司 当校職員 ◎学校長：五十嵐一美 ・副学校長：田原裕子 ・看護学科長：島田真由美 ・総務課長：茂木憲明 ・看護学科技幹：中原真弓	2025年9月18日 2026年3月12日

名称	趣旨・目的	所掌事項	委員	開催等
「明日の厚木看護専門学校を考える会」 学校関係者評価委員会	厚木看護専門学校が実施する自己点検・自己評価の客観性及び透明性を高める	①学校運営に関すること ②学校教育に関すること ③その他必要と認める事項に関すること	・厚木市立病院副院長兼看護部長 ：郡山美恵子 ・愛光病院看護科長：佐藤裕子 ・県立保健福祉大学教授：榊恵子 ・同窓会長：佐久間謙一 ・松枝地区自治会長：風間徹 ・保護者：磯部真理子 ・学生自治会長（2年生）：井上礼子 ・学生自治会副会長（1年生） ：金泉凧音 当校職員 ◎学校長：五十嵐一美 ・副学校長：田原裕子 ・看護学科長：島田真由美 ・総務課長：茂木憲明 ・看護学科技幹：中原真弓	2025年6月27日
倫理委員会	厚木看護専門学校に所属する職員が行う看護教育が倫理的配慮のもとに行われ、かつ学生等の人権及び生命の擁護に寄与することを目的とする	学校において行われる看護教育等に関し、倫理上の配慮が求められる次の事項について審議する。 ①看護教育に関すること ②学生に関すること ③学校運営に関すること ④職員の研究等に関すること ⑤その他倫理委員会議長が必要と認めた事項に関すること	◎学校長：五十嵐一美 ・副学校長：田原裕子 ・看護学科長：島田真由美 ・看護学科技幹：中原真弓 ・事業団事務局長：井上直樹 ・有識者：村上裕子	2025年7月18日 2025年12月11日

2) 学校内会議

◎はリーダー・○はサブリーダーを示す

名称	趣旨・目的	所掌事項	委員	開催等
学校経営会議	厚木看護専門学校の次に掲げる所掌事項の審議を行う	①学校運営上の課題に関すること ②学校の経営状況に関すること ③その他学校の経営上の課題に関すること	◎学校長：五十嵐一美 ・副学校長：田原裕子 ・看護学科長：島田真由美 ・総務課長：茂木憲明	2025年4月1日～ 2026年3月31日 計12回
職員会議 教員会議	厚木看護専門学校の学校運営や看護教育が円滑に行われることを目的とする	①学校運営における具体的な課題事項に関すること ②その他学校の諸課題の具体的な事項に関すること	※進行・書記は指定した職員 職員会議 全職員 教員会議 全教員	2025年4月1日～ 2026年3月31日 計14回
学校経営会議下部組織会議	厚木看護専門学校における授業において、質の高い授業や教授活動の充実を目的とする	①授業改善会議	◎看護学科長：島田真由美 ○看護学科主査：池田紀子 ・看護学科主査：杉崎真紀 ・看護学科主査：佐倉幸子 ・看護学科主査：森純子 ・看護学科主査：霜島八重子 ・看護学科主査：菊池寛子 ・看護学科主査：豊原敦子 ・看護学科主査：小野優子 ・看護学科主査：黒川理沙 ・総務課主任主事：長井友香	2025年4月1日～ 2026年3月31日 計12回
	厚木看護専門学校における学生確保対策活動において、質の高い学生の確保を目的とする	②学生確保会議	◎総務課長：茂木憲明 ・総務課主査：長塚彩加 ・看護学科総括主査：高橋隆子 ・看護学科主任技師：松嶋葉子 ・看護学科主査：前田幹香 ・看護学科主査：赤堀貴子 ・看護学科主査：渡辺彩 ・看護学科技師：和田春奈	2025年4月1日～ 2026年3月31日 計12回

◎は議長を示す

名称	趣旨・目的	所掌事項	委員	開催等
又推進会議	2025 年度の DX を推進するために内容を検討していくことを目的とする	①Innovationroom 教材開発 ②実習記録デジタル化の安定運用 ③Web 試験の安定運用 ④生成 AI の導入検討 ⑤教育ダッシュボードの作成 ⑥人体の 3D 教材 アプリケーションの運用	◎学校長：五十嵐一美 ・副学校長：田原裕子 ・看護学科長：島田真由美 ・看護学科総括主査：池田紀子 ・看護学科主査：杉崎真紀 ・看護学科主査：赤堀貴子 ・看護学科主査：小野優子 ・看護学科主任技師：松嶋葉子	2025 年 4 月 8 日 2025 年 5 月 13 日 2025 年 6 月 10 日 2025 年 7 月 8 日 2025 年 9 月 9 日 2025 年 10 月 14 日 2025 年 11 月 11 日 2025 年 12 月 9 日 2026 年 1 月 13 日 2026 年 2 月 10 日 2026 年 3 月 10 日 計 11 回
看護学科会議	看護学科の運営や看護教育が円滑に行われることを目的とする	①科内における具体的な課題事項に関すること ②その他諸課題に関すること	・看護学科長および科員	2025 年 4 月 3 日～ 2026 年 3 月 30 日 計 21 回
認定会議	「授業科目の評価及び単位授与に関する細則」第 13 条 「授業科目の評価及び単位授与に関する細則」第 15 条 「学則」第 25 条及び「入学前の既修得単位の認定に関する細則」第 4 条以上の規定に基づき審議を行う	①単位認定に関すること ②卒業認定に関すること ③既修得単位認定に関すること	◎学校長：五十嵐一美 ・副学校長：田原裕子 ・看護学科長：島田真由美 ・総務課長：茂木憲明 ・看護学科総括主査：高橋隆子 ・看護学科総括主査：池田紀子 ・当該学年担当教員 ◎学校長：五十嵐一美 ・副学校長：田原裕子 ・看護学科長：島田真由美 ・総務課長：茂木憲明	単位認定 2026 年 3 月 27 日 卒業認定 2026 年 1 月 30 日、2 月 25 日 既修得単位認定 2026 年 3 月 27 日
合否判定会議	入学試験後の合否を公正かつ円滑に判定する	入学試験後の合否判定に関すること	非公表	非公表

5. 教育活動・評価

(1) 教育目的・目標

教育目的

本校は学校教育法及び保健師助産師看護師法に基づき、看護師として必要な知識及び技術を修得し、地域医療に貢献できる有能な人材を育成することを目的とします。

教育目標

- 1 個人、家族、社会の健康ニーズの理解ができる知識と感性、コミュニケーション能力を培うことができる
- 2 多様な価値観を認識し、人間の生命、個人の尊厳および権利を尊重する倫理的態度を身につける
- 3 根拠に基づいた判断により、対象に応じた看護を実践できる
- 4 社会の動向や制度について学び、多職種と協働し連携できる能力を身につける
- 5 生涯学習の意義を理解し、主体的に看護を探究し続けていくことができる

教育目標の軸となる3つのポリシー

アドミッション・ポリシー（本校の求める人材）

- 1 看護を学ぶための基礎学力を有し、学ぶ意欲にあふれている人
- 2 考え、表現し、実行する力を持っている人
- 3 人間としての成長をめざし、誠実に努力できる人
- 4 他者に関心を持ち、他者を尊重し、他者と協働できる人
- 5 看護師として地域に貢献しようという意志のある人

カリキュラム・ポリシー（本校の教育課程編成）

本校の教育課程は、卒業時に期待できる能力を修得できるよう、以下の領域で構成しています。

1 年次の基礎分野科目で教養を積むと共に、科学的、論理的思考を高め看護の対象理解を深めます。また、病理学等の専門基礎分野科目において、人体の構造・機能・発生を体系的に学び、正常な人体の営みの統合的理解を進めます。同時に看護学概論、基礎看護技術、実習等を通して、看護師としての将来像を描き、医療者としての倫理的感性の基盤をつくります。

2 年次は臨床的な視点から、疾病、検査、治療について臓器別システムの病態に関して理解を深めます。健康生活を支える医療・福祉に関連する社会制度についての知識を得て、様々な場所で暮らす、あらゆる発達段階と健康段階にある対象に対する看護を実践するための方法論を学びます。さらに臨床判断能力、倫理的態度の実践、協働性、問題解決能力等、臨床実習に必要な基礎的要素の修得を進めます。同時に看護師としてのキャリアデザインを描き働く責任を自覚して円滑な人間関係を営む能力を身につけます。

3 年次で行う臨地実習では、患者を受け持ちながら、実際の医療現場でチーム医療に参加します。自律的に臨床能力を身につけることができる参加型実習において、対象との援助関係を築き、看護実践における問題解決の過程を実践します。またその中で倫理問題への取り組みや科学的根拠に基づく研究活動を行います。統合分野の科目では、被災地域における看護の提供や、グローバルヘルスの課題について理解をすすめ、看護師に求められる活動について幅広く学びます。

ディプロマ・ポリシー（本校の卒業認定・専門士授与）

本校では、以下の能力を身につけ所定の単位を修得した学生に対し、卒業を認定するとともに専門士（医療専門課程）の称号を授与します。

- 1 対象を理解し援助関係を形成する能力
- 2 倫理的な態度を身につけ研鑽し続ける能力
- 3 根拠に基づき対象に応じた看護を実践する能力
- 4 協働して問題解決をはかる能力
- 5 課題を発見し探究し続ける能力

(2) 授業科目及び単位数(時間数)

授業科目			単位数(時間数)		
			第1学年	第2学年	第3学年
基礎分野	科学的思考の基盤	論理的思考と表現	1 (30)		
		運動と健康	1 (30)		
		コンピューターリテラシーとセキュリティ	1 (15)		
		情報科学			1 (15)
		英語Ⅰ	1 (30)		
		英語Ⅱ		1 (30)	
		中国語		1 (15)	
		スペイン語		1 (15)	
		イタリア語		1 (15)	
	人間と生活、社会の理解	社会学	1 (30)		
		教育学		1 (15)	
		心理学	1 (30)		
		倫理学	1 (15)		
		人間関係論	1 (15)		
		家族論		1 (15)	
		キャリアデザイン			1 (30)
	基礎分野 小計		8 (195)	4 (75)	2 (45)
専門基礎分野	人体の構造と機能	解剖生理学Ⅰ	2 (60)		
		解剖生理学Ⅱ		2 (60)	
		生化学	1 (30)		
		栄養学		1 (30)	
	疾病の成り立ちと回復の促進	病理学	1 (30)		
		疾病と治療Ⅰ (消化器、運動器、脳神経)	2 (30)		
		疾病と治療Ⅱ (呼吸器、循環器)		1 (15)	
		疾病と治療Ⅲ (腎・泌尿器、内分泌)		1 (15)	
		疾病と治療Ⅳ (血液、アレルギー、感染症)		1 (15)	
		疾病と治療Ⅴ (緩和医療、がん、神経・筋)		1 (15)	
		微生物学	1 (30)		
		薬理学		1 (30)	
		リハビリテーション学			1 (15)
	健康支援と社会保障制度	多職種連携と協働	2 (30)		
		公衆衛生学		1 (15)	
		看護関係法令	1 (15)		
		社会保障・社会福祉		2 (30)	
	専門基礎分野 小計		10 (225)	11 (225)	1 (15)
専門分野	基礎看護学				
		看護学概論	1 (30)		
		安全を確保する援助技術	1 (30)		
		環境を整える援助技術	1 (30)		
		活動を支える援助技術	1 (30)		
		食・排泄を支える援助技術	1 (30)		
		清潔を保つ援助技術	1 (30)		
		フィジカルアセスメント	1 (30)		
		症状別看護	1 (30)		
		看護過程	1 (30)		
		与薬・検査の看護Ⅰ	1 (15)		
		与薬・検査の看護Ⅱ		1 (30)	
	地域・在宅看護論				
		人の暮らしと健康	1 (15)		
		在宅療養の支援		2 (30)	
		ケアプランと看護			1 (15)
		在宅看護技術			1 (15)
	成人看護学				
		成人看護学総論	1 (30)		
		成人看護学各論Ⅰ(呼吸器・循環器)		1 (30)	
		成人看護学各論Ⅱ(食道・胃・大腸)		1 (30)	
		成人看護学各論Ⅲ(胆嚢・肝臓・膵臓)		1 (30)	
		成人看護学各論Ⅳ(腎・血液・内分泌)		1 (30)	
	老年看護学				
		老年看護学概論	1 (30)		
		高齢者の生活を支える援助技術		1 (30)	
		高齢者に特有な疾患の看護		1 (30)	

授業科目		単位数(時間数)			計
		第1学年	第2学年	第3学年	
専門分野	小児看護学				3 (75)
	小児の成長と発達	1 (30)			1 (30)
	小児の疾病と治療		1 (15)		1 (15)
	小児の疾病・症状からみる看護		1 (30)		1 (30)
	母性看護学				4 (90)
	母性看護学総論		1 (15)		1 (15)
	周産期の実際と支援		1 (30)		1 (30)
	女性生殖器和周産期の異常		1 (30)		1 (30)
	周産期の看護		1 (15)		1 (15)
	精神看護学				3 (75)
	精神の機能と健康	1 (30)			1 (30)
	精神の法と歴史	1 (15)			1 (15)
	精神障害のある人の医療と看護		1 (30)		1 (30)
	健康状態別看護				5 (150)
	健康状態と看護	1 (30)			1 (30)
	急性期の看護		1 (30)		1 (30)
	周術期の看護		1 (30)		1 (30)
	慢性期の看護		1 (30)		1 (30)
	終末期の看護			1 (30)	1 (30)
	看護の統合と実践				4 (120)
	看護管理・医療安全			1 (30)	1 (30)
	看護倫理			1 (30)	1 (30)
	災害看護・国際看護			1 (30)	1 (30)
	看護研究			1 (30)	1 (30)
	臨地実習				24 (690)
	基礎看護学Ⅰ実習	2 (60)			2 (60)
	基礎看護学Ⅱ実習		2 (60)		2 (60)
	地域・在宅看護論Ⅰ実習	1 (30)			1 (30)
	地域・在宅看護論Ⅱ実習			2 (60)	2 (60)
	成人・老年看護学Ⅰ実習(回復期・慢性期)		2 (60)		2 (60)
	成人・老年看護学Ⅱ実習(急性期)			3 (90)	3 (90)
	成人・老年看護学Ⅲ実習(慢性期・終末期)			3 (90)	3 (90)
	小児看護学Ⅰ実習		1 (30)		1 (30)
	小児看護学Ⅱ実習			1 (45)	1 (45)
	母性看護学実習			2 (60)	2 (60)
	精神看護学実習			2 (90)	2 (90)
	看護の統合と実践実習			3 (135)	3 (135)
	専門分野 講義 小計	17 (465)	19 (495)	7 (180)	43 (1140)
	専門分野 臨地実習 小計	3 (90)	5 (150)	16 (570)	24 (810)
講義 合計		35 (885)	34 (795)	10 (240)	79 (1920)
臨地実習 合計		3 (90)	5 (150)	16 (570)	24 (810)
総計		38 (975)	39 (945)	26 (810)	103 (2730)

(3) 講師・専任教員の状況

(2026年3月31日現在)

(単位：人)

区分	人数
外部講師	85
内部講師	19
専任教員	20
計	124

※内部講師とは当事業団の職員

(4) 実習施設状況

(施設数)

		病院	保健所	介護老人保健・福祉施設	訪問看護ステーション	診療所	保育所・保育園・学校等	福祉型障害児入所施設	地域作業所・支援事業所
1 年 生	基礎看護学Ⅰ実習	6							
	地域・在宅看護論Ⅰ実習			2					37
2 年 生	基礎看護学Ⅱ実習	5							
	小児看護学Ⅰ実習						18		
	成人・老年看護学Ⅰ実習	6							
3 年 生	成人・老年看護学Ⅱ実習	3							
	成人・老年看護学Ⅲ実習	4		2					
	小児看護学Ⅱ実習	2						2	
	母性看護学実習	2							
	精神看護学実習	1							
	地域・在宅看護論Ⅱ実習		8	3	11	2		1	
	看護の統合と実践実習	7							

(5) 授業参観

教員個々の授業設計、教材研究、カリキュラム構築、教育評価等の教育能力の向上を図る、また専門領域を超えた横断的な情報交換により教育内容の向上を目指すことを目的とし実施している。

なお、授業参観は当校の専任教員間において実施しているものである。

参観延回数 47 回

(6) 科目評価

(単位：回数)

科目	科目評価	実習評価
基礎科目	14	—
専門基礎科目	22	—
専門科目	43	24
計	79	24

(7) カリキュラム評価 (1・2・3年次生)

分野	科目	単位(時間数)	結果												
基礎分野	科学的思考の 基盤	論理的思考と 表現	1単位(30)	成績の結果(%)	S	14.9	A	34.5	B	29.9	C	18.4	D	2.3	
				出席率(%)	99.3										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.31
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.47
					この科目は総合的に満足した内容であった										4.43
				内容がシラバス通りか	はい										
		運動と健康	1単位(30)	成績の結果(%)	S	70.9	A	15.1	B	7	C	7	D	0	
				出席率(%)	98.7										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.74
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										3.46
					この科目は総合的に満足した内容であった										4.77
				内容がシラバス通りか	はい										
		コンピューター リテラシーとセ キュリティ	1単位(15)	成績の結果(%)	S	96.6	A	1.1	B	2.3	C	0	D	0	
				出席率(%)	98.8										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.46
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										3.27
					この科目は総合的に満足した内容であった										4.51
				内容がシラバス通りか	はい										
	情報科学	1単位(30)	成績の結果(%)	S	31.5	A	20.5	B	16.4	C	31.5	D	0		
			出席率(%)	99.0											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.19	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										3.79	
				この科目は総合的に満足した内容であった										4.08	
			内容がシラバス通りか	はい											
	英語 I	1単位(30)	成績の結果(%)	S	2.5	A	30	B	17.5	C	20	D	30		
			出席率(%)	99.0											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.59	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.66	
				この科目は総合的に満足した内容であった										4.54	
			内容がシラバス通りか	はい											
	英語 II	1単位(30)	成績の結果(%)	S	81.6	A	18.4	B	0	C	0	D	0		
			出席率(%)	98.8											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.08	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										3.62	
				この科目は総合的に満足した内容であった										4.06	
			内容がシラバス通りか	はい											
	中国語	1単位(15)	成績の結果(%)	S	100	A	0	B	0	C	0	D	0		
			出席率(%)	97.8											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.61	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.27	
				この科目は総合的に満足した内容であった										4.61	
			内容がシラバス通りか	はい											
	スペイン語	1単位(15)	成績の結果(%)	S	100	A	0	B	0	C	0	D	0		
			出席率(%)	97.6											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.76	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.85	
				この科目は総合的に満足した内容であった										4.85	
			内容がシラバス通りか	はい											
イタリア語	1単位(15)	成績の結果(%)	S	83.3	A	8.3	B	8.3	C	0	D	0			
		出席率(%)	97.0												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										5.00		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										5.00		
			この科目は総合的に満足した内容であった										5.00		
		内容がシラバス通りか	はい												
人間と生活 社会の理解	社会学	1単位(30)	成績の結果(%)	S	26.9	A	34.6	B	16.7	C	15.4	D	6.4		
			出席率(%)	97.5											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.23	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										3.42	
				この科目は総合的に満足した内容であった										4.09	
			内容がシラバス通りか	はい											
	教育学	1単位(30)	成績の結果(%)	S	5.1	A	40.5	B	49.4	C	5.1	D	0		
			出席率(%)	99.4											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.67	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.44	
				この科目は総合的に満足した内容であった										4.72	
			内容がシラバス通りか	はい											

分野	科目	単位(時間数)	結果												
基礎分野	人間と生活 社会の理解	心理学	1単位(30)	成績の結果（％）	S	4.9	A	32.1	B	35.8	C	24.7	D	2.5	
				出席率（％）	97.8										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.50
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.56
					この科目は総合的に満足した内容であった										4.59
		内容がシラバス通りか	はい												
		倫理学	1単位(15)	成績の結果（％）	S	95.3	A	3.5	B	0	C	1.2	D	0	
				出席率（％）	99.3										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.16
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.39
					この科目は総合的に満足した内容であった										4.17
		内容がシラバス通りか	はい												
		人間関係論	1単位(15)	成績の結果（％）	S	4.7	A	35.3	B	44.7	C	15.3	D	0	
				出席率（％）	99.9										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.40
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										3.36				
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.40				
	内容がシラバス通りか	はい													
	家族論	1単位(15)	成績の結果（％）	S	26.6	A	54.4	B	15.2	C	3.8	D	0		
			出席率（％）	98.4											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.39	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										3.69	
				この科目は総合的に満足した内容であった										4.34	
	内容がシラバス通りか	はい													
キャリアデザ イン	1単位(30)	成績の結果（％）	S	0	A	2.7	B	61.6	C	35.6	D	0			
		出席率（％）	98.9												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.57		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.55		
			この科目は総合的に満足した内容であった										4.47		
内容がシラバス通りか	はい														
専門基礎 分野	人体の構造と機 能	解剖生理学Ⅰ	2単位(60)	成績の結果（％）	S	30.6	A	29.4	B	16.5	C	22.4	D	1.2	
				出席率（％）	99.9										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.29
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										3.94
					この科目は総合的に満足した内容であった										4.43
		内容がシラバス通りか	はい												
		解剖生理学Ⅱ	2単位(60)	成績の結果（％）	S	31.2	A	25	B	21.2	C	17.5	D	0	
				出席率（％）	99.8										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.67
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.62
					この科目は総合的に満足した内容であった										4.77
		内容がシラバス通りか	はい												
		生化学	1単位(30)	成績の結果（％）	S	2.4	A	20.2	B	22.6	C	52.4	D	2.4	
				出席率（％）	98.1										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.57
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										3.84
					この科目は総合的に満足した内容であった										4.58
		内容がシラバス通りか	はい												
		栄養学	1単位(30)	成績の結果（％）	S	85	A	10	B	5	C	0	D	0	
				出席率（％）	97.7										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.59
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.59
					この科目は総合的に満足した内容であった										4.67
		内容がシラバス通りか	はい												
疾病の成り立ち と回復の促進	病理学	1単位(30)	成績の結果（％）	S	59.5	A	26.6	B	10.1	C	1.3	D	2.5		
			出席率（％）	98.9											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.49	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.32	
				この科目は総合的に満足した内容であった										4.60	
	内容がシラバス通りか	はい													
	疾病と治療Ⅰ	2単位(30)	成績の結果（％）	S	6.1	A	22	B	24.4	C	43.9	D	3.7		
			出席率（％）	99.7											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.36	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.47	
				この科目は総合的に満足した内容であった										4.56	
			内容がシラバス通りか	はい											

分野	科目	単位(時間数)	結果											
専門基礎 分野	疾病の成り立ち と回復の促進	疾病と治療Ⅱ 1単位(15)	成績の結果(%)	S	6.2	A	37.5	B	31.2	C	23.8	D	1.2	
			出席率(%)	96.5										
			授業評価	項目									平均点	
				学習目標が達成できた									4.20	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.02	
				この科目は総合的に満足した内容であった									4.23	
			内容がシラバス通りか	はい										
			疾病と治療Ⅲ 1単位(15)	成績の結果(%)	S	19	A	32.9	B	26.6	C	8.9	D	12.7
		出席率(%)		98.7										
		授業評価		項目									平均点	
				学習目標が達成できた									4.57	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.66	
				この科目は総合的に満足した内容であった									4.66	
		内容がシラバス通りか		はい										
		疾病と治療Ⅳ 1単位(15)		成績の結果(%)	S	56.4	A	25.6	B	10.3	C	7.7	D	0
			出席率(%)	98.5										
			授業評価	項目									平均点	
				学習目標が達成できた									4.40	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.32	
				この科目は総合的に満足した内容であった									4.46	
			内容がシラバス通りか	はい										
			疾病と治療Ⅴ 1単位(15)	成績の結果(%)	S	47.4	A	39.7	B	5.1	C	3.8	D	3.8
		出席率(%)		98.6										
		授業評価		項目									平均点	
				学習目標が達成できた									4.41	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.38	
				この科目は総合的に満足した内容であった									4.43	
		内容がシラバス通りか		はい										
	微生物学	1単位(30)		成績の結果(%)	S	0	A	3.7	B	15.9	C	30.5	D	50
			出席率(%)	96.7										
			授業評価	項目									平均点	
				学習目標が達成できた									4.42	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.16	
				この科目は総合的に満足した内容であった									4.57	
			内容がシラバス通りか	はい										
			薬理学	1単位(30)	成績の結果(%)	S	57.7	A	30.8	B	3.8	C	6.4	D
	出席率(%)	98.1												
	授業評価	項目									平均点			
		学習目標が達成できた									4.48			
		学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.58			
		この科目は総合的に満足した内容であった									4.55			
	内容がシラバス通りか	はい												
	リハビリテー ション学	1単位(30)			成績の結果(%)	S	0	A	16.4	B	54.8	C	288	D
			出席率(%)	98.3										
			授業評価	項目									平均点	
				学習目標が達成できた									4.52	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.45	
この科目は総合的に満足した内容であった									4.47					
内容がシラバス通りか			はい											
健康支援と 社会保障制度			多職種連携と 協働	2単位(30)	成績の結果(%)	S	14.3	A	56	B	23.8	C	6	D
	出席率(%)	99.2												
	授業評価	項目									平均点			
		学習目標が達成できた									4.53			
		学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									3.69			
		この科目は総合的に満足した内容であった									4.53			
	内容がシラバス通りか	はい												
	公衆衛生学	1単位(15)			成績の結果(%)	S	70	A	21.2	B	5	C	3.8	D
			出席率(%)	98.2										
			授業評価	項目									平均点	
				学習目標が達成できた									4.07	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.22	
				この科目は総合的に満足した内容であった									4.05	
			内容がシラバス通りか	はい										
			看護関係法令	1単位(15)	成績の結果(%)	S	3.8	A	38	B	39.2	C	13.9	D
	出席率(%)	98.1												
	授業評価	項目									平均点			
		学習目標が達成できた									4.51			
		学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									3.87			
		この科目は総合的に満足した内容であった									4.60			
	内容がシラバス通りか	はい												
	社会保障・ 社会福祉	1単位(15)			成績の結果(%)	S	45.5	A	26	B	10.4	C	14.3	D
			出席率(%)	95.7										
			授業評価	項目									平均点	
				学習目標が達成できた									4.51	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.38	
				この科目は総合的に満足した内容であった									4.60	
			内容がシラバス通りか	はい										

分野	科目	単位(時間数)	結果											
専門分野	基礎看護学	看護学概論	1単位(30)	成績の結果（％）	S	38.8	A	42.5	B	11.2	C	7.5	D	0
				出席率（％）	99.3									
				授業評価	項目									平均点
					学習目標が達成できた									4.60
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.54
					この科目は総合的に満足した内容であった									4.60
				内容がシラバス通りか	はい									
				看護技術演習が予定通りできたか	はい									
		安全を確保する援助技術	1単位(30)	成績の結果（％）	S	48.2	A	36.5	B	9.4	C	5.9	D	0
				出席率（％）	99.8									
				授業評価	項目									平均点
					学習目標が達成できた									4.55
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									3.97
					この科目は総合的に満足した内容であった									4.59
				内容がシラバス通りか	はい									
				看護技術演習が予定通りできたか	はい									
		環境を整える援助技術	1単位(30)	成績の結果（％）	S	82.4	A	16.5	B	1.2	C	0	D	0
				出席率（％）	99.8									
				授業評価	項目									平均点
					学習目標が達成できた									4.73
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.42
					この科目は総合的に満足した内容であった									4.79
				内容がシラバス通りか	はい									
				看護技術演習が予定通りできたか	はい									
		活動を支える援助技術	1単位(30)	成績の結果（％）	S	24.7	A	48.2	B	23.5	C	3.5	D	0
				出席率（％）	99.4									
				授業評価	項目									平均点
					学習目標が達成できた									4.73
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.63
					この科目は総合的に満足した内容であった									4.79
				内容がシラバス通りか	はい									
				看護技術演習が予定通りできたか	はい									
		食・排泄を支える援助技術	1単位(30)	成績の結果（％）	S	21.7	A	37.3	B	33.7	C	7.2	D	0
				出席率（％）	99.2									
				授業評価	項目									平均点
					学習目標が達成できた									4.48
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.24
					この科目は総合的に満足した内容であった									4.46
				内容がシラバス通りか	はい									
				看護技術演習が予定通りできたか	はい									
		清潔を保つ援助技術	1単位(30)	成績の結果（％）	S	19.5	A	50	B	9.8	C	20.7	D	0
				出席率（％）	98.5									
				授業評価	項目									平均点
					学習目標が達成できた									4.74
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.62
					この科目は総合的に満足した内容であった									4.83
				内容がシラバス通りか	はい									
				看護技術演習が予定通りできたか	はい									
		フィジカルアセスメント	1単位(30)	成績の結果（％）	S	25.3	A	33.7	B	2.4	C	37.3	D	1.2
				出席率（％）	99.3									
				授業評価	項目									平均点
					学習目標が達成できた									4.61
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									3.96
					この科目は総合的に満足した内容であった									4.81
				内容がシラバス通りか	はい									
				看護技術演習が予定通りできたか	はい									
		症状別看護	1単位(30)	成績の結果（％）	S	1.3	A	12.7	B	31.6	C	44.3	D	10.1
				出席率（％）	99.6									
				授業評価	項目									平均点
					学習目標が達成できた									4.73
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.63
					この科目は総合的に満足した内容であった									4.75
				内容がシラバス通りか	はい									
				看護技術演習が予定通りできたか	はい									
		看護過程	1単位(30)	成績の結果（％）	S	15	A	72.5	B	10	C	2.5	D	0
				出席率（％）	98.9									
				授業評価	項目									平均点
					学習目標が達成できた									4.61
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.47
					この科目は総合的に満足した内容であった									4.70
				内容がシラバス通りか	はい									
				看護技術演習が予定通りできたか	はい									

分野		科目	単位(時間数)	結果											
専門分野	基礎看護学	与薬・検査の看護Ⅰ	1単位(15)	成績の結果（％）	S	34.2	A	34.2	B	25.3	C	5.1	D	1.3	
				出席率（％）	98.1										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.71
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.76
					この科目は総合的に満足した内容であった										4.76
				内容がシラバス通りか	はい										
				看護技術演習が予定通りできたか	はい										
		与薬・検査の看護Ⅱ	1単位(30)	成績の結果（％）	S	34.2	A	34.2	B	25.3	C	5.1	D	1.3	
				出席率（％）	99.0										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.59
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.58
					この科目は総合的に満足した内容であった										4.58
				内容がシラバス通りか	はい										
				看護技術演習が予定通りできたか	はい										
	地域・在宅看護論	人の暮らしと健康	1単位(15)	成績の結果（％）	S	0	A	21.2	B	41.2	C	37.6	D	0	
				出席率（％）	99.2										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.28
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.16
					この科目は総合的に満足した内容であった										4.29
				内容がシラバス通りか	はい										
				在宅療養の支援	2単位(30)	成績の結果（％）	S	24.3	A	20	B	34.3	C	18.6	D
		出席率（％）	98.3												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.46		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.41		
この科目は総合的に満足した内容であった										4.48					
内容がシラバス通りか		はい													
在宅看護技術		1単位(15)	成績の結果（％）	S	9.6	A	54.8	B	20.5	C	15.1	D	0		
			出席率（％）	99.8											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.64	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.63	
				この科目は総合的に満足した内容であった										4.67	
内容がシラバス通りか	はい														
ケアプランと看護	1単位(15)	成績の結果（％）	S	1.4	A	15.1	B	49.3	C	34.2	D	0			
		出席率（％）	100.0												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.55		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.38		
			この科目は総合的に満足した内容であった										4.53		
内容がシラバス通りか	はい														
成人看護学	成人看護学総論	1単位(30)	成績の結果（％）	S	12.5	A	56.2	B	23.8	C	6.2	D	1.2		
			出席率（％）	99.2											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.71	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.22	
				この科目は総合的に満足した内容であった										4.73	
			内容がシラバス通りか	はい											
			成人看護学各論Ⅰ	1単位(30)	成績の結果（％）	S	16.5	A	45.6	B	27.8	C	10.1	D	0
	出席率（％）	97.6													
	授業評価	項目										平均点			
		学習目標が達成できた										4.69			
		学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.75			
		この科目は総合的に満足した内容であった										4.84			
	内容がシラバス通りか	はい													
	成人看護学各論Ⅱ	1単位(30)	成績の結果（％）	S	21.2	A	38.8	B	20	C	20	D	0		
			出席率（％）	98.1											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.59	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.59	
				この科目は総合的に満足した内容であった										4.66	
内容がシラバス通りか	はい														
成人看護学各論Ⅲ	1単位(30)	成績の結果（％）	S	2.6	A	24.4	B	53.8	C	16.7	D	2.6			
		出席率（％）	97.5												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.45		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.49		
			この科目は総合的に満足した内容であった										4.57		
内容がシラバス通りか	はい														

分野	科目	単位(時間数)	結果												
専門分野	成人看護学 各論Ⅳ	1単位(30)	成績の結果（％）	S	29.5	A	33.3	B	16.7	C	19.2	D	1.3		
			出席率（％）	97.9											
			授業評価	項目									平均点		
				学習目標が達成できた									4.21		
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.38		
				この科目は総合的に満足した内容であった									4.24		
			内容がシラバス通りか	はい											
	老年看護学 概論	1単位(30)	成績の結果（％）	S	1.2	A	22	B	51.2	C	2.4	D	0		
			出席率（％）	99.5											
			授業評価	項目									平均点		
				学習目標が達成できた									4.63		
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.54		
				この科目は総合的に満足した内容であった									4.69		
			内容がシラバス通りか	はい											
	高齢者の生活 を支える援助 技術	1単位(30)	成績の結果（％）	S	36	A	41.3	B	18.7	C	4	D	0		
			出席率（％）	97.7											
			授業評価	項目									平均点		
				学習目標が達成できた									4.55		
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.51		
				この科目は総合的に満足した内容であった									4.64		
			内容がシラバス通りか	はい											
	高齢者に特有 な疾患の看護	1単位(30)	成績の結果（％）	S	35	A	37.5	B	25	C	7.5	D	5		
			出席率（％）	99.0											
			授業評価	項目									平均点		
				学習目標が達成できた									4.57		
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.42		
				この科目は総合的に満足した内容であった									4.63		
			内容がシラバス通りか	はい											
	小児看護学	小児の成長と 発達	1単位(30)	成績の結果（％）	S	63.3	A	15.2	B	8.9	C	8.9	D	3.8	
				出席率（％）	99.7										
				授業評価	項目									平均点	
					学習目標が達成できた									4.67	
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.52	
		この科目は総合的に満足した内容であった									4.74				
		内容がシラバス通りか	はい												
		小児の疾病と 治療	1単位(15)	成績の結果（％）	S	19	A	25.3	B	12.7	C	35.4	D	7.6	
				出席率（％）	96.3										
				授業評価	項目									平均点	
					学習目標が達成できた									4.43	
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.46	
		この科目は総合的に満足した内容であった									4.50				
	内容がシラバス通りか	はい													
	小児の疾病・ 症状からみる 看護	1単位(30)	成績の結果（％）	S	43.2	A	25.7	B	12.2	C	13.5	D	5.4		
			出席率（％）	98.6											
			授業評価	項目									平均点		
				学習目標が達成できた									4.44		
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.50		
この科目は総合的に満足した内容であった									4.48						
内容がシラバス通りか	はい														
母性看護学	母性看護学 総論	1単位(15)	成績の結果（％）	S	21.8	A	32.1	B	25.6	C	17.9	D	2.6		
			出席率（％）	98.7											
			授業評価	項目									平均点		
				学習目標が達成できた									4.17		
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.16		
	この科目は総合的に満足した内容であった									4.22					
	内容がシラバス通りか	はい													
	周産期の 実際と支援	1単位(30)	成績の結果（％）	S	27.9	A	19.8	B	30.2	C	11.6	D	10.5		
			出席率（％）	97.5											
			授業評価	項目									平均点		
				学習目標が達成できた									4.60		
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.58		
	この科目は総合的に満足した内容であった									4.69					
	内容がシラバス通りか	はい													
	女性生殖器と 周産期の異常	1単位(30)	成績の結果（％）	S	27.8	A	34.2	B	19	C	15.2	D	3.9		
			出席率（％）	97.3											
			授業評価	項目									平均点		
				学習目標が達成できた									4.43		
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.50		
この科目は総合的に満足した内容であった									4.41						
内容がシラバス通りか	はい														
周産期の看護	1単位(15)	成績の結果（％）	S	8	A	16.1	B	32.2	C	19.5	D	24.1			
		出席率（％）	97.1												
		授業評価	項目									平均点			
			学習目標が達成できた									4.12			
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.06			
この科目は総合的に満足した内容であった									4.00						
内容がシラバス通りか	はい														

分野	科目	単位(時間数)	結果													
専門分野	精神看護学	精神の機能と健康	1単位(30)	成績の結果(%)	S	72	A	20.7	B	3.7	C	3.7	D	0		
				出席率(%)	98.8											
				授業評価	項目									平均点		
					学習目標が達成できた									4.71		
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.52		
					この科目は総合的に満足した内容であった									4.72		
				内容がシラバス通りか	はい											
		精神の法と歴史	1単位(15)	成績の結果(%)	S	7.6	A	30.4	B	34.2	C	19	D	8.9		
				出席率(%)	98.6											
				授業評価	項目									平均点		
					学習目標が達成できた									4.54		
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.18		
					この科目は総合的に満足した内容であった									4.57		
				内容がシラバス通りか	はい											
	精神障害のある人の医療と看護	1単位(30)	成績の結果(%)	S	25.8	A	27.8	B	27.8	C	18.6	D	0			
			出席率(%)	99.5												
			授業評価	項目									平均点			
				学習目標が達成できた									4.54			
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.35			
				この科目は総合的に満足した内容であった									4.65			
			内容がシラバス通りか	はい												
			健康状態別看護	健康状態と看護	1単位(30)	成績の結果(%)	S	5	A	46.2	B	27.5	C	16.2	D	5
						出席率(%)	99.1									
						授業評価	項目									平均点
							学習目標が達成できた									4.57
							学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.22
							この科目は総合的に満足した内容であった									4.57
	内容がシラバス通りか	はい														
	急性期の看護	1単位(30)		成績の結果(%)	S	32.7	A	29.8	B	20.2	C	17	D	0		
				出席率(%)	97.8											
				授業評価	項目									平均点		
					学習目標が達成できた									4.60		
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.63		
					この科目は総合的に満足した内容であった									4.75		
				内容がシラバス通りか	はい											
	周術期の看護	1単位(30)	成績の結果(%)	S	34.5	A	31	B	17.9	C	13.1	D	3.6			
			出席率(%)	98.7												
			授業評価	項目									平均点			
				学習目標が達成できた									4.43			
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.40			
				この科目は総合的に満足した内容であった									4.40			
			内容がシラバス通りか	はい												
	慢性期の看護	1単位(30)	成績の結果(%)	S	0	A	1.3	B	26.7	C	65.3	D	6.7			
			出席率(%)	98.4												
			授業評価	項目									平均点			
				学習目標が達成できた									4.49			
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.52			
この科目は総合的に満足した内容であった									4.59							
内容がシラバス通りか			はい													
終末期の看護	1単位(30)	成績の結果(%)	S	12.3	A	63	B	24.7	C	0	D	0				
		出席率(%)	99.8													
		授業評価	項目									平均点				
			学習目標が達成できた									4.73				
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.58				
			この科目は総合的に満足した内容であった									4.81				
		内容がシラバス通りか	はい													
看護の統合と実践	看護管理・医療安全	1単位(30)	成績の結果(%)	S	13.7	A	60.3	B	24.7	C	1.4	D	0			
			出席率(%)	99.4												
			授業評価	項目									平均点			
				学習目標が達成できた									4.65			
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.45			
				この科目は総合的に満足した内容であった									4.70			
			内容がシラバス通りか	はい												

分野	科目	単位(時間数)	結果													
専門分野	看護の統合と実践	看護研究	1単位(30)	成績の結果（％）	S	8.3	A	45.8	B	37.5	C	6.9	D	1.4		
				出席率（％）	99.3											
				授業評価	項目								平均点			
					学習目標が達成できた								4.57			
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた								4.59			
					この科目は総合的に満足した内容であった								4.55			
		内容がシラバス通りか	はい													
		臨地実習	基礎看護学Ⅰ実習	2単位(60)	成績の結果（％）	S	0	A	14.1	B	64.1	C	14.1	D	9.7	
					出席率（％）	99.1										
					実習評価	項目								平均点		
	オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った								4.57							
	学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった								4.63							
	この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた								4.62							
	この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた								4.58							
	学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった								4.72							
	基礎看護学Ⅱ実習				2単位(60)	成績の結果（％）	S	1.3	A	14.7	B	41.3	C	42.7	D	0
						出席率（％）	100.0									
			実習評価	項目								平均点				
				オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った								4.43				
				学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった								4.43				
				この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた								4.35				
				この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた								4.34				
				学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった								4.25				
	地域・在宅看護論Ⅰ実習		1単位(30)	成績の結果（％）	S	0	A	29.2	B	55.6	C	13.9	D	1.4		
				出席率（％）	99.0											
				実習評価	項目								平均点			
					オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った								4.89			
					学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった								4.71			
					この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた								4.84			
					この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた								4.80			
					学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった								4.96			
	地域・在宅看護論Ⅱ実習		1単位(30)	成績の結果（％）	S	0	A	40	B	51.3	C	8.8	D	0		
				出席率（％）	99.7											
				実習評価	項目								平均点			
					オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った								4.39			
		学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった								4.52						
		この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた								4.74						
		この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた								4.61						
		学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった								4.65						
	成人・老年看護学Ⅰ実習	1単位(30)	成績の結果（％）	S	0	A	11.5	B	36.8	C	41.4	D	10.3			
			出席率（％）	99.3												
			実習評価	項目								平均点				
				オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った								4.74				
				学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった								4.63				
				この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた								4.74				
				この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた								4.74				
				学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった								4.74				
成人・老年看護学Ⅱ実習	1単位(30)	成績の結果（％）	S	1.4	A	17.8	B	47.9	C	30.1	D	2.7				
		出席率（％）	99.9													
		実習評価	項目								平均点					
			オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った								4.64					
			学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった								4.66					
			この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた								4.73					
			この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた								4.72					
			学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった								4.65					
成人・老年看護学Ⅲ実習	1単位(30)	成績の結果（％）	S	0	A	2.8	B	62.5	C	33.3	D	1.4				
		出席率（％）	100.0													
		実習評価	項目								平均点					
			オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った								4.76					
			学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった								4.82					
			この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた								4.81					
			この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた								4.73					
			学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった								4.85					
小児看護学Ⅰ実習	1単位(30)	成績の結果（％）	S	0	A	23.1	B	42.3	C	30.8	D	3.9				
		出席率（％）	99.8													
		実習評価	項目								平均点					
			オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った								4.65					
			学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった								4.68					
			この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた								4.70					
			この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた								4.67					
			学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった								4.78					

分野	科目	単位(時間数)	結果											
専門分野	臨地実習	小児看護学Ⅱ実習	1単位(30)	成績の結果(%)	S	1.4	A	23.6	B	50	C	23.6	D	1.4
				出席率(%)	99.9									
			実習評価		項目								平均点	
					オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った								4.68	
					学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった								4.64	
					この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた								4.71	
				この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた								4.50		
			学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった								4.76			
		母性看護学実習	1単位(30)	成績の結果(%)	S	0	A	11	B	57.5	C	31.5	D	0
				出席率(%)	100.0									
			実習評価		項目								平均点	
					オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った								4.34	
				学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった								4.42		
				この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた								4.51		
		この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた								4.51				
		学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった								4.27				
	精神看護学実習	1単位(30)	成績の結果(%)	S	0	A	21.9	B	60.3	C	15.1	D	2.7	
			出席率(%)	99.5										
			実習評価		項目								平均点	
					オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った								4.69	
					学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった								4.55	
					この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた								4.73	
				この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた								4.67		
			学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった								4.72			
看護の統合と実践実習		3単位(135)	成績の結果(%)	S	1.4	A	26.4	B	58.3	C	9.7	D	4.2	
			出席率(%)	99.7										
		実習評価		項目								平均点		
				オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った								4.33		
			学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった								4.44			
			この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた								なし			
	この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた								なし					
	学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった								4.61					

(8) 講師会議・実習施設連絡会議

講師及び臨地実習施設の実習施設調整者と共に、厚木看護専門学校の円滑な運営及び教育の充実を図ることを目的に会議を開催している。

2026年3月24日開催 講師会議 21人出席 実習施設連絡会議 12人出席

(9) 看護教育実習の受け入れ状況

(単位:人)

研修機関	研修期間	人数
神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター 教員・教育担当者養成課程 看護コース	2025年6月26日～2025年11月19日	2

(10) 夏期臨地実習指導者研修会

臨地実習施設と学校との連携を図り、臨地実習をより効果的にするために教育の質の向上を図ることを目的に開催している。

(単位:人)

テーマ	内容	日程	人数
テーマ「臨床判断を学生に見せる・伝える実習指導」	講義・グループワーク	2025年7月30日	29

(11) 教育 DX 推進活動について

デジタル技術を活用し、教育の質の向上と学習環境の充実、業務効率化を図ることを目的とし、DX 推進会議として取り組みを継続した。2025 年度 DX 推進会議 第 3 火曜日 16：00～17：00 計 11 回の会議を開催した。

月日	内容
4 月 8 日	具体的取り組み内容と年間予定の確認
5 月 13 日	イノベーションルームの活用方法、実習記録、Web 試験の運用、 教材開発について
6 月 10 日	実習記録の運用状況を評価、Web 試験の複数業者の比較検討、AI 活用に向けた情報収集、教育ダッシュボード構築に向けた準備
7 月 8 日	実習記録の運用状況、Wi-Fi 状況について、Web 試験の運用状況と AI 導入の費用や運用面の課題の共有
9 月 9 日	イノベーションルームの活用状況（発表やオンライン授業）を共有、実習記録は継続、Web 試験の運用改善検討、教育ダッシュボード構築に向け、外部業者との連携
10 月 14 日	イノベーションルームの活用状況の共有（オープンキャンパスでの活用）、Web 試験の業者見直し検討、powerBI を用いたデータ可視化の取り組みを開始
11 月 11 日	実習記録の次年度に向けた改善検討、AI 活用方法の検討、教育ダッシュボードの試作開始
12 月 9 日	AI 活用の具体的施策を整理、PowerBI によるデータ可視化の設計を進め、教員向けの学習会を実施。
1 月 13 日	オンラインでの実習オリエンテーションの結果共有、実習記録の運用評価、Web 試験の新規業者の検討
2 月 10 日	実習記録、Web 試験の現状共有、出席管理アプリの共有
3 月 10 日	実習記録の次年度の方針を整理、Web 試験は新規業者の検討、AI 活用に関するルール整備、次年度に向けた DX 会議の方向性の検討

(12) 学校体験研修の受け入れ状況

(単位：人)

受け入れ機関	受け入れ期間	人数
神奈川リハビリテーション病院	2025 年 6 月 9 日～ 10 日	1
	2025 年 7 月 1 日～ 2 日	1
	2025 年 11 月 5 日～ 6 日	1
	2025 年 12 月 15 日～ 16 日	1

(13) 教材点検

年間 2 回の教材点検を教職員で実施し、教育環境の整備に努めている。

実施日	実施内容
2025 年 7 月 25 日	実習室、教材室、講堂兼体育館、IT 関連
2026 年 3 月 16 日	実習室、教材室、講堂兼体育館、IT 関連

(14) 海外看護研修

研修目的

- 1) 米国の医療制度および看護実践の実態を現地施設の見学を通して体験する。
- 2) 日米の医療・看護制度を比較することにより、日本の看護実践の特性と課題を批判的に考察する能力を培う。
- 3) グローバルな保健医療課題への関心を高め、国際的視野を広げる。

研修期間：2026年3月11日～3月16日（うち2日間）

研修開催国：米国・ロサンゼルス圏

研修参加者：学生4名 看護師1名 引率教員2名

研修内容

	内 容	施 設 名
1 日 目	研修担当通訳者による日米医療制度比較の講義	JTB ロサンゼルス支社
	基礎教育現場の視察 シミュレーションラボ体験	ウエストコースト大学 看護学部
2 日 目	急性期病院の視察	ノースリッジ・ホスピタル メディカルセンター
	継続ケア型高齢者施設の視察	ベテランズ・ホーム・オブ・カリフォルニア

6. 教員の研修・研究活動等

(1) 学会・紙上発表

学会発表なし

紙上発表

雑誌名	演題	発行年月	投稿者
厚木看護専門学校紀要第15号	看護専門学校の地域・在宅看護分野における暮らしと健康を支える看護の学び	2025. 8	持木 香代 高橋 隆子 森 純子

(2) 座長・講師等

内容（主催）	年月日	氏名
保健師国家試験・助産師国家試験・看護師国家試験委員（厚生労働省）	2025. 4. 1～2026. 3. 31	五十嵐一美
医道審議会専門員 保健師助産師看護師分科会委員（厚生労働省）	2025. 2. 4～	五十嵐一美
厚木市開発審査会委員（厚木市）	2025. 4. 1～2026. 3. 31	五十嵐一美
厚木市国民健康保険運営協議会委員（副会長）（厚木市）	2025. 4. 1～2026. 3. 31	五十嵐一美
厚木市立病院運営審議会委員（厚木市立病院）	2025. 4. 1～2026. 3. 31	五十嵐一美
厚木市立病院臨床研修管理委員会委員（厚木市立病院）	2025. 4. 1～2026. 3. 31	五十嵐一美
環太平洋大学「領域専門別看護論演習」非常勤講師 （環太平洋大学 教育経営学科通信教育課程）	2025. 4. 1～2026. 3. 31	五十嵐一美

内容（主催）	年月日	氏名
看護教員継続研修B 「未来を創る！組織変革&教育イノベーション」講師 （公立大学法人神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター）	2025. 6. 20 6. 25	五十嵐一美
令和7年度 看護職員確保対策特別事業 看護師等養成所における遠隔授業実施に関する手引き等の作成委員 （厚生労働省）	2025. 8. 21～2026. 31	五十嵐一美
令和7年度 看護職員確保対策特別事業 地域強化型看護基礎教育カリキュラム調査検証事業委員（厚生労働省）	2025. 7. 18～2026. 31	五十嵐一美
人材育成理論セミナー 第1回 人材育成の土台となる学習理論	2025. 7. 4	五十嵐一美
人材育成理論セミナー 第2回 新卒者の育成をめぐる関連理論	2025. 7. 11	五十嵐一美
人材育成理論セミナー 第3回 動機づけからジョブ・クラフティングへ	2025. 7. 18	五十嵐一美
看護研究をはじめよう Part1 Research Question	2025. 6. 18	田原 裕子
看護研究をはじめよう Part2 文献検索	2025. 7. 16	田原 裕子
看護研究指導 講師（伊勢原協同病院）	2025. 5. 29 9. 29 10. 2 12. 23	島田真由美
県央地区新人看護職員研修会 「新人ナースのためのフィジカルアセスメント」～事例を通して症状・徴候から学ぶ～	2025. 10. 18	池田 紀子 前田 幹香 菊池 寛子 小野 優子
教員・教育担当者養成課程 看護コース 専門領域別看護論演習③看護の統合と実践演習 講師 （神奈川県立保健福祉大学実践教育センター）	2025. 11. 28 12. 5	前田 幹香
日本看護学校協議会 看護師等養成所 DX 化推進教育研修会 「デジタルツールを活用した教育活動の実践 Office365 Teams 編」講師	2025. 12. 2	赤堀 貴子
日本看護学校協議会 看護師等養成所 DX 化推進教育研修会 「DX を促進したデジタルツール導入プロセス」講師	2025. 12. 2	五十嵐一美

（３）学外研修・学会等参加

主催	内容	開催地	参加年月日	参加者
さわ研究所	第115回国家試験対策教員セミナー	オンライン	2025. 4. 6	中原 真弓 赤堀 貴子 渡辺 彩 菊池 寛子 森 純子 松嶋 葉子 杉崎 真紀 西川 裕美 豊原 敦子 霜島八重子

主催	内容	開催地	参加年月日	参加者
株式会社 JTB	【第 6 回 次世代教育フォーラム】 グローバル教育の新潮流～海外進学の新しい 選択肢に迫る～	Web 配信	2025. 4. 12	赤堀 貴子
Canva	Canva Create : 未知を描こう	Web 配信	2025. 4. 13	赤堀 貴子
一般社団法人エビデンス 駆動型教育研究協議会 (EDE)	教育データの利活用と個人適応型学習環境	Web 配信	2025. 7. 26	赤堀 貴子
ICIEA2025	International Conference on Learning Evidence and Analytics	九州大学	2025. 9. 5～9. 7	赤堀 貴子
菊永 涼	聾者と医療者を繋ぐコミュニケーション教育 プログラム	東京都台東区	2025. 9. 20	赤堀 貴子
日本ホスピス・在宅ケア学会	第 32 回日本ホスピス・在宅ケア学会 in なにわ	大阪府大阪市	2025. 10. 11. 12	杉崎 真紀
富士フイルムシステム サービス株式会社	記録に追われる実習から「考えて実践する」 実習へ ―実習 DX の効果と、システム導入に 向けたステップ― 臨地実習 DX への期待と効果―金城学院大学 看護学部様の取り組み―	Web 配信	2025. 12. 5	赤堀 貴子
一般社団法人エビデンス 駆動型教育研究協議会 (EDE)	SIG3 研究会 「教員養成系大学を基軸とした LA 実践導入に 向けて ～いま教師に求められる教育データ の見取り～」	Web 配信	2025. 12. 20	赤堀 貴子
メディカ出版	第 115 回国試分析ウェビナー	オンライン	2026. 3. 27	菊池 寛子
一般社団法人 日本看護学校協議会	学校長会	オンライン	2025. 5. 26	五十嵐一美
NEW EDUCATION EXPO 実行 委員会	NEW EDUCATION EXPO 2025 学びの未来を、共に拓く	東京 江東区	2025. 6. 6	田原 裕子 長塚 彩加
			2025. 6. 7	島田真由美 池田 紀子 松嶋 葉子 杉崎 真紀 赤堀 貴子 小野 優子
神奈川県看護部長会	人を育て 自らも育つ臨床の魅力	神奈川県 横浜市	2025. 6. 3	五十嵐一美
神奈川県看護師等 養成機関連絡協議会	西部支部 教員研修会	神奈川県 厚木市	2025. 6. 28	看護学科 教員 20 名
日本医療情報学会	第 26 回 日本医療情報学会 看護学術大会	鹿児島県 鹿児島市	2025. 6. 27～28	霜島 八重子

主催	内容	開催地	参加年月日	参加者
日本医療教授システム学会	第18回日本医療教授システム学会 総会・学術集会	栃木県下野市	2026. 3. 20	佐倉 幸子 杉崎 真紀
神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター	看護教員継続研修 A-1 事例をもとに考える 看護実習場面における「教材化」—学生が 「看護」を経験する場をデザインする—	オンライン	2025. 8. 2	松嶋 葉子 渡辺 彩
公益社団法人 日本看護協会	認知症をもつ人とのコミュニケーションと感情マネジメント	オンライン	2025. 7. 26	松嶋 葉子
公益社団法人 日本看護協会	在宅療養者のケア～がん終末期へのアプローチ～	オンライン	2025. 9. 6	松嶋 葉子
朝日新聞社	多様な背景を持つこどもたちへの寄り添い	オンデマンド	2025. 12. 20	松嶋 葉子
神奈川県公衆衛生協会	第71回神奈川県公衆衛生学会	神奈川県 横浜市	2025. 11. 14	佐倉 幸子
公益社団法人神奈川県労 務安全衛生協会	第一種衛生管理者養成講習	神奈川県 横浜市	2025. 10. 20～ 10. 22	松嶋 葉子
株式会社メディックメディア	看護がみえる Web セミナー 第2回臨床判断 能力の育成を意識したフィジカルアセスメントと 教育	オンライン	2025. 11. 1	杉崎 真紀 菊池 寛子
株式会社メディックメディア	看護過程の指導5つのポイント～こうすれば、 学生の看護過程が変わる？！～	オンライン	2025. 11. 8	松嶋 葉子 杉崎 真紀
株式会社メディックメディア	看護過程の本質と臨床判断に関する勘違い	オンライン	2025. 12. 20	松嶋 葉子 西川 裕美
神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター	令和7年度 リスキリング講座 「ヘルスケア 現場の困りごと×デザイン思考×価値創造講座」	神奈川県 横浜市	2026. 1. 31、 2. 14、2. 28	渡辺 彩
富士フイルムシステムサ ービス株式会社	実習記録 DX オンラインセミナー 実習記録の DX 化で、学生の強みを出す！教員の 楽しみを増やす！」	オンライン	2026. 2. 20	松嶋 葉子
株式会社メディックメディア	メディックメディア模試 Web 説明会 速報版 115 回国試振り返り教員と語る！実践 をふまえた模試の活用法、タイプ重視でリニ ューアル！模試解説動画徹底解剖	オンライン	2026. 3. 7	松嶋 葉子 渡辺 彩 菊池 寛子
日本リメディアル教育学 会	第20回全国大会	千葉県 我孫子市	2025. 9. 8～10	西川 裕美
メディックメディア	看護過程の本質と臨床判断に関する勘違い	オンライン	2025. 12. 20	前田 幹香
メディックメディア	臨床判断能力の育成を意識したフィジカルア セスメント教育	オンライン	2025. 11. 1	前田 幹香

主催	内容	開催地	参加年月日	参加者
進研ゼミ	第1部高等教育機関を取り巻く環境変化、高校の変化と学校選びのポイント、今後の学生募集戦略・方向	オンライン	2025.9.18	前田 幹香 渡辺 彩 松嶋 葉子 赤堀 貴子
日本看護科学学会	第45回学術集会	新潟県 新潟市	2025.12.6・7	豊原敦子
一般社団法人 日本看護学校協議会	地域・在宅で活躍する看護師、それを支える看護教育	福岡県 福岡市	2025.8.7・8	森 純子
日本看護医療学会	第27回学術集会	愛知県	2025.9.13	中原 真弓
日本看護技術学会	日本看護技術学会第23回学術集会	京都府 京都市	2025.10.11・12	前田 幹香 菊池 寛子 小野 優子
神奈川県看護師等養成機関 関連協議会	第27回神奈川県看護教育フォーラム かながわから看護の未来を考える	神奈川県 横浜市	2026.3.21	看護学科 教員19名

(4) 学会・団体の入会状況

学校

団 体 名
一般社団法人 日本看護学校協議会
神奈川県看護師等養成機関連絡協議会
神奈川県専修学校各種学校協会

個人

学会・団体名	入会者氏名
公益社団法人 日本看護協会	五十嵐一美 田原 裕子 島田真由美 中原 真弓 高橋 隆子 池田 紀子 前田 幹香 豊原 敦子 三浦 夏枝 杉崎 真紀 西川 裕美 佐倉 幸子 森 純子 赤堀 貴子 霜島八重子 松嶋 葉子 渡辺 彩 菊池 寛子 小野 優子 黒川 理沙 和田 春奈
NPO法人 日本リハビリテーション看護学会	五十嵐一美 田原 裕子 中原 真弓 高橋 隆子 豊原 敦子 渡辺 彩 赤堀 貴子 松嶋 葉子 菊池 寛子
一般社団法人 日本看護学教育学会	島田真由美 三浦 夏枝 杉崎 真紀 渡辺 彩 菊池 寛子
一般社団法人 日本災害看護学会	前田 幹香
一般社団法人 日本看護管理学会	五十嵐一美 島田真由美 田原裕子
一般社団法人 日本医療安全学会	田原 裕子
一般社団法人 日本ユマニチュード学会	島田真由美
日本看護医療学会	中原 真弓
日本母性衛生学会	三浦 英子
日本看護図書館協会	三田比奈子
日本医学看護学教育学会	池田 紀子
神奈川県看護部長会	五十嵐一美

神奈川県県央地区看護部長会	五十嵐一美
厚木地区看護部長会	五十嵐一美

(5) 受賞・認定資格等取得状況

受賞

表彰名	表彰者	表彰月	受賞者
教職員等永年勤続表彰（30 年）	神奈川県専修学校各種学校協会長	2026 年 2 月	中原 真弓
教職員等永年勤続表彰（25 年）	神奈川県専修学校各種学校協会長	2026 年 2 月	島田 真由美
教職員等永年勤続表彰（10 年）	神奈川県専修学校各種学校協会長	2026 年 2 月	佐倉 幸子

資格等

資格名称	認定者	認定月	氏名
認定アートセラピスト	一般社団法人 日本アートセラピー協会	2007 年 6 月	五十嵐一美
医療安全管理者	公益社団法人日本看護協会	2012 年 8 月	五十嵐一美
ファーストエイドナース	一般社団法人 日本救急看護学会	2013 年 8 月	五十嵐一美
医療的ケア教員	三幸福祉カレッジ	2017 年 1 月	五十嵐一美
防火管理者・防災管理者	一般財団法人 日本防火・防災協会	2022 年 2 月 2022 年 7 月	五十嵐一美
防火管理者・防災管理者	一般財団法人 日本防火・防災協会	2021 年 6 月	茂木 憲明
防火管理者・防災管理者	一般財団法人 日本防火・防災協会	2024 年 8 月	長塚 彩加
和漢薬膳食医養成薬膳マイスター	一般社団法人 和漢薬膳食医学会	2019 年 12 月	島田真由美
ユマニチュード認定サポーター	一般社団法人 日本ユマニチュード学会	2025 年 1 月	島田真由美
医療安全管理者	神奈川県知事	2019 年 2 月	中原 真弓
医療安全管理者	公益社団法人 神奈川県看護協会	2022 年 10 月	田原 裕子
医療安全管理者	公益社団法人 神奈川県看護協会	2020 年 3 月	高橋 隆子
ファーストエイドナース	一般社団法人 日本救急看護学会	2013 年 8 月	杉崎 真紀
第一種衛生管理者	厚生労働省 東京労働局長	2024 年 2 月	杉崎 真紀
防災士	特定非営利活動法人 日本防災士機構	2020 年 12 月	前田 幹香
Health care Provider	American Heart Association	2007 年 12 月	前田 幹香
普通救命講習 I	厚木市消防本部	2020 年 8 月	前田 幹香
第一種衛生管理者	厚生労働省 東京労働局長	2017 年 12 月	佐倉 幸子
認定心理士	公益社団法人 日本心理学会	2019 年 6 月	佐倉 幸子
医療安全管理者	公益社団法人 神奈川県看護協会	2026 年 2 月	佐倉 幸子
新生児蘇生法「専門」コース 修了認定	一般社団法人日本周産期・新生児医学会 理事長	2012 年 3 月	西川 裕美

資格名称	認定者	認定月	氏名
第一種衛生管理者	厚生労働省 東京労働局長	2026 年 1 月	松嶋 葉子

(6) 職員研修

職員研修は、本校における職員の自己啓発の促進と広い視野で知見を得ることを図り、学校経営・運営の企画・実践につなげることを目的として実施した。

テーマ	内容	講師	実施日
「キンビール高知支店の奇跡」から学ぶ ～理念とミッションによる現場の行動変革～	講演：著書『キンビール高知支店の奇跡―勝利の法則は現場で拾え！』より	100 年プランニング代表 前キンビール株式会社代表取締役副社長 田村 潤 先生	2025 年 7 月 25 日 10 : 00～12 : 00

(7) 授業研究会・教員勉強会

授業研究会 2025 年度テーマ ICT がつなぐ！考える力（論理的思考）のスイッチ ON

講師 放送大学 客員教授 佐藤幸江 先生

(単位：人)

回数	内容	実施日	人数
第 1 回	「ICT をつなぐ！リアリティある授業とは？」 学生のなぜ？どうして？を引き出す仕掛けづくりを考えよう 講義 グループワーク	2025 年 6 月 9 日	17 外部参加者 1
第 2 回	授業研究 基礎看護学 看護過程 公開授業研究 リフレクション まとめ	2025 年 12 月 3 日	15
第 3 回	授業研究 授業研究のまとめ それぞれの実践内容の報告 講義 グループワーク	2026 年 3 月 4 日	19 外部参加者 1

教員勉強会

(単位：人)

回数	内容	実施日	人数
第 1 回	思考力育成ワークショップ① 論理的思考についての理解を深めよう	2025 年 7 月 24 日	16
第 2 回	デジタル教材ワークショップ① デジタル教材の活用状況を共有しよう	2025 年 9 月 12 日	14
第 3 回	思考力育成ワークショップ② 認識の上り下りを体験しよう	2025 年 10 月 10 日	11
第 4 回	中間ワークショップ ICT を活用して学生の論理的思考を育もう	2025 年 11 月 14 日	9
第 5 回	デジタル教材ワークショップ② ICT 教材をつなげた授業展開	2026 年 1 月 9 日	12
第 6 回	ワークショップ 学生の論理的思考を育めたか自分の授業を振り返ろう	2026 年 2 月 3 日	18

(8) 教員実践報告会

今年度より実践報告か研究の選択とした。

1) 目的: 組織を推進する能力を高める

目標: (1) 組織にとって必要な取り組みを認識し、現状分析し創造性を発揮し遂行できる

(2) 取り組みの成果と課題を明らかにし、組織の発展に貢献できる

2) 開催概要: 今年度は実践報告か、または研究科の選択制

1 回目 2025 年 4 月～5 月・理想の教育とは。課題を考える

・情報収集・現状分析・目標・実践計画立案

6 月 取り組み共有のためのディスカッション

6 月～2 月 計画内容を実践していく。毎月教員会議の中で、取り組みの共有、相談等行う

2 回目 2026 年 3 月 実践報告会 『研修目的・目標に基づいた取り組みの成果について評価する』

～組織の発展、取り組みの価値について考える～

3) 参加人数: 22 人 (学校長・副学校長・学科長・技幹・総括主査を含む教員)

教員の取り組み成果発表 (総括主査以上を除く)

実践報告選択が 3 名、他 11 名は研究を選択し、いずれの選択でもまとめ発表を行った。

教員実践報告取り組み内容

カテゴリ	テーマ数	テーマ
社会人基礎力の育成に関するもの	3	チューター制の良好な機能による効果的な学習支援
		自律的学習支援の日調整について (1 年次生) 防災の視点
		学校自治会活動を通じたコミットメント向上の取り組み

(9) 倫理委員会における審査結果

回数	開催日	申請数	審査結果
第 1 回	2025 年 7 月 18 日	3 件	(1) 承認 0
			(2) 再提出 3
			(3) 不承認 0
第 2 回	2025 年 12 月 11 日	1 件	(1) 承認 0
			(2) 再提出 1
			(3) 不承認 0

7. 学生に関する状況

(2026 年 3 月 31 日時点)

(1) 学生の在況

(単位: 人)

区分	年度当初在籍	年度内異動		年度末在籍	進級・卒業	留年
学年 (定員)	男子 () 内数	編入学	退学	男子 () 内数		
1 年 (80)	88 (7)	0	8	80 (3)	80	0
2 年 (80)	80 (9)	0	3	77 (8)	77	0
3 年 (80)	74 (8)	0	1	73 (8)	69	4
計 (240)	242 (24)	0	11	230 (19)	226	4

(2) 入学生の出身地 (単位：人)

都道府県名	人数
神奈川県	76
千葉県	1
静岡県	1
合計	78

(3) 看護師国家試験合格状況 (単位：人・%)

区分	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
	第 111 回	第 112 回	第 113 回	第 114 回	第 115 回
回生	38 回生	39 回生	40 回生	41 回生	42 回生
卒業者数	70	87	82	80	69
合格者数	70	85	78	75	66
合格率	100.0	97.7	95.2	93.7	95.6

(4) 就職・進路状況 (単位：人)

() 内は男子で内数	卒業者数 69 (6)	就職者 69 (6)	進学者 0 (0)	その他(未定) 0 (0)
県央地域 ・厚木市・海老名市 ・座間市・大和市 ・綾瀬市・愛川町 ・清川村	神奈川県総合リハビリテーション事業団			29
	厚木市立病院			7
	海老名総合病院			6
	東名厚木病院			9
	その他			5
湘南西部	伊勢原協同病院			9
	秦野赤十字病院			1

(5) 奨学金の貸付状況 (単位：人)

区分 学年	神奈川県総合 リハビリテーション 事業団	神奈川県の学資金		学生支援機構の奨学金					合計
		一般	特例	貸与一種	貸与二種	貸与併用	給付	貸与・給付併用	
1年	15	1	0	0	0	0	18	0	18
2年	29	3	1	0	0	0	21	0	21
3年	26	5	0	2	8	2	11	5	23
計	70	9	1	2	8	0	50	0	60

(6) 教育訓練給付金制度の活用状況 (単位：人)

学年	人数
1 年	8
2 年	8
3 年	15

(7) スクールカウンセリングの利用状況 (単位：人)

開室回数	利用延べ人数
41 回	20

(8) 健康診断の実施状況 (単位：人・%)

実施日	対象者数 (%)	
2025 年 4 月 16 日	学生 242(100)	教職員 27(100.0)

(9) 感染症発生状況 (単位：人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
COVID-19	2	1	0	1	0	2	1	9	3	1	1	1	22
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
その他	3	3	0	0	0	1	2	1	5	2	2	0	19
報告者計	5	4	0	1	0	3	3	10	8	3	6	1	44

(10) 学生自治会の活動 (単位：人)

名称	概要	委員数	開催等
自治会評議会	厚木看護専門学校の学生自治会運営に関する検討・取り決め	自治会役員 9 クラス委員長 6 各委員長 7	2025 年 4 月 1 日 ～2026 年 3 月 31 日 計 9 回
自治会役員会	学生自治会の運営に関すること 学生自治会の予算に関すること	自治会長 1 副会長 2 書記 2 会計 2 会計監査 2	2025 年 4 月 1 日 ～2026 年 3 月 31 日 計 9 回
クラス委員長	クラス運営に関すること	委員長 6 副委員長 6	2025 年 4 月 1 日 ～2026 年 3 月 31 日 計 10 回
IT 推進委員会	デジタル教材の管理に関すること IT 推進活動に関すること 情報科学室の管理	1 年生 6 2 年生 6 3 年生 6	2025 年 4 月 1 日 ～2026 年 3 月 31 日 計 9 回
看護教材委員会	看護教材の管理に関すること 実習室の管理に関すること	1 年生 10 2 年生 10 3 年生 10	2025 年 4 月 1 日 ～2026 年 3 月 31 日 計 9 回
学習委員会	シミュレーションルーム管理・利用推進に関すること 実習室利用の推進と調整に関すること 図書に関すること	1 年生 10 2 年生 10 3 年生 10	2025 年 4 月 1 日 ～2026 年 3 月 31 日 計 9 回
衛生・安全委員会	保健・衛生活動に関すること 保健室管理に関すること 学校環境の整備に関すること 防災に関すること	1 年生 6 2 年生 6 3 年生 6	2025 年 4 月 1 日 ～2026 年 3 月 31 日 計 9 回
行事委員会	行事に関すること	1 年生 10 2 年生 10 3 年生 10	2025 年 4 月 1 日 ～2026 年 3 月 31 日 計 12 回

名称	概要	委員数	開催等
広報委員会	学校広報に関すること	1年生 6 2年生 6 3年生 6	2025年4月1日 ～2026年3月31日 計9回
文化祭実行委員会	文化祭に関すること	1年生 12 2年生 12 3年生 12	2025年4月1日 ～2026年3月31日 計10回
選挙管理委員会	学生自治会選挙に関すること	1年生 4 2年生 4 3年生 4	2025年4月1日 ～2026年3月31日 計7回

(11) 学生のボランティア活動等

ボランティア

(単位：人)

施設名	ボランティア内容	実施日	参加人数
秦野赤十字病院	令和7年度 秦野赤十字病院総合防災訓練	2025年10月28日	9
厚木市健康医療課	自殺防止対策強化月間街頭キャンペーン	2026年3月11日	10
神奈川リハビリテーション病院	かなりはフェス 2025	2026年1月31日	6
	クリスマスツリー装飾・設置	2025年11月21日 ～12月26日	66
	ハンドベル演奏	2025年12月19日	18
	筋電義手家族会	2026年1月25日	18
愛光病院	クリスマスツリー用オーナメント作成・贈呈	2025年11月29日	66
	ハンドベル演奏	2025年12月19日	22
平塚バプテスト教会	地域住民との交流（夕食会）	2025年6月20日	1
日本赤十字社神奈川支部	横浜市万騎が原中学校講習会	2025年7月30日	1

(12) 学生のインターンシップへの参加

(単位：人)

施設名	学年	人数
愛光病院	1 年生	4
	2 年生	2
厚木市立病院	1 年生	13
	2 年生	8
伊勢原協同病院	1 年生	17
	2 年生	9
海老名総合病院	1 年生	11
	2 年生	3
神奈川リハビリテーション病院	1 年生	28
	2 年生	13
東名厚木病院	1 年生	14
	2 年生	8
大和市立病院	1 年生	7
	2 年生	8
秦野赤十字病院	1 年生	2
	2 年生	1

(13) 学生表彰

表彰名	表彰者	表彰月	受賞者
優秀賞	厚木看護専門学校長	2026 年 2 月	鈴木 可奈子
学校長賞	厚木看護専門学校長	2026 年 2 月	梅澤 沙耶香
学校長賞	厚木看護専門学校長	2026 年 2 月	兼成 桜優
学校長賞	厚木看護専門学校長	2026 年 2 月	巖 実樹
学校長賞	厚木看護専門学校長	2026 年 2 月	鳥海 静
学校長賞	厚木看護専門学校長	2026 年 2 月	諸泉 雅美
会長賞	一般社団法人神奈川県専修学校各種学校協会	2026 年 2 月	四柳 真帆
学習者表彰	一般財団法人職業教育・キャリア教育財団	2026 年 2 月	石井 志保

(14) ダブルスクール生・放送大学履修状況

3 期生：11 名			2 期生：14 名			1 期生：6 名		
受講科目		単位数	受講科目		単位数	受講科目		単位数
1	日本語リテラシー	2	1	日本語アカデミックライティング	2	1	母性看護学	2
2	生物の進化と多様化の科学	2	2	持続可能な社会と生活	2	2	小児看護学	2
3	生活環境と情報認知	2	3	認知症と生きる	2	3	地域・在宅看護論	2
4	より良い思考の技法	2	4	子どもの人権をどうまもるのか	2			
5	問題解決の進め方	2	5	社会政策の国際動向と日本の位置	2			
6	今日のメンタルヘルス	2	6	健康長寿のためのスポーツロジ	2			
			7	レジリエンスの科学				
合計履修単位		12	合計履修単位		14	合計履修単位		6

8. 学生確保活動

(1) 推薦指定校の推移

(単位：校)

区分 年度	2021 年度 (令和 3 年度)	2022 年度 (令和 4 年度)	2023 年度 (令和 5 年度)	2024 年度 (令和 6 年度)	2025 年度 (令和 7 年度)
県内	34	34	46	45	45
県外	3	2	2	2	2
合計	37	36	48	47	47

(2) オープンキャンパス

(単位：人)

参加者区分 実施日	5/31	7/13	7/27	8/5	8/23	8/30	10/5	合計
本人	60	45	43	59	63	22	26	318
同伴者（保護者）	33	23	28	29	27	12	11	163
県内私立高校	5	6	3	1	4	2	2	23
県外高校	0	0	0	2	3	0	1	6
その他（社会人等）	8	6	4	4	6	5	9	42
保護者	17	26	8	28	8	29	9	125
合計	93	68	71	88	90	34	37	481

(3) 学校見学（個別対応）（単位：人）

実施日	人数
4 月 18 日	1
8 月 29 日	1
10 月 6 日	1
10 月 14 日	1
10 月 16 日	2
見学者合計	6

(4) 入試説明会

(単位：人)

参加者区分 実施日	一般入試説明会	2026 年度生 入試説明会	合計
	11/9	3/8	
高校 2 年生	1	13	14
高校 3 年生	2	2	4
社会人	3	0	3
同伴者（保護者）	1	14	15
合計	7	29	36

(5) 進学説明会

地域	対象高校・施設	月日
県央	県立厚木北高等学校	2025 年 4 月 14 日・7 月 18 日・12 月 17 日
	県立厚木西高等学校	2026 年 3 月 24 日
	県立厚木清南高等学校	2025 年 7 月 4 日・9 月 16 日・11 月 28 日・2026 年 2 月 6 日
	県立大和南高等学校	2026 年 3 月 16 日
	県立綾瀬高等学校	2025 年 5 月 22 日
	県立中央農業高等学校	2026 年 3 月 19 日
	県立座間総合高等学校	2025 年 6 月 20 日・6 月 27 日・7 月 17 日・2026 年 3 月 10 日
	県立神奈川総合産業高等学校	2025 年 10 月 16 日
	私立向上高等学校	2026 年 3 月 13 日
	相模向陽館高等学校	2025 年 12 月 3 日
県西	県立山北高等学校	2025 年 5 月 16 日
湘南西部	県立伊志田高等学校	2025 年 10 月 31 日
	県立伊勢原高等学校	2025 年 5 月 20 日・2026 年 2 月 3 日・2 月 10 日
	県立秦野総合高等学校	2026 年 1 月 20 日
	県立秦野曽屋高等学校	2025 年 7 月 17 日
	県立西湘高等学校	2026 年 3 月 17 日
湘南地区	県立寒川高等学校	2025 年 12 月 11 日
相模原	県立相模田名高等学校	2026 年 3 月 17 日
	県立相模原城山高等学校	2025 年 4 月 11 日・6 月 30 日・2026 年 3 月 17 日
横浜	秀英高等学校	2025 年 12 月 3 日
	県立二俣川高等学校	2025 年 6 月 17 日
	県立横浜修悠館高等学校	2025 年 5 月 18 日・5 月 19 日

9. 入学試験の状況（2026年4月入学生）

（単位：人・％）

区分	応募者数	受験者数	合格者数	補欠者数	入学者数	補欠 (内数)	受験倍率	入学率
指定校推薦	25	25	25	0	25	(0)	1.00	100.0
公募推薦	2	2	2	0	2	(0)	1.00	100.0
第Ⅰ期総合型選抜	47	46	38	0	37	(0)	1.24	97.3
第Ⅱ期総合型選抜	12	10	5	0	5	(0)	2.00	100.0
第Ⅰ期一般	4	4	3	0	2	(0)	1.33	66.7
第Ⅱ期一般	9	9	8	0	5	(0)	1.12	62.5
第Ⅲ期一般	2	1	1	0	1	(0)	1.00	100.0
合計	101	97	82	0	77	(0)	1.18	93.9

10. 年間行事等一覧

- 4月 7日 着任式、始業式
- 4月15日 入学式
- 4月21日 交通安全・防犯教室（1年生）
- 4月25日 実習病院合同就職説明会
- 5月17日 未来の看護師育成サポート会（3年生）
- 6月13日 厚看卒新人看護師のつどい
- 6月21日 文化祭（第32回たまご祭） 一日看護体験
- 7月25日 職員研修会
- 7月30日 夏期臨地実習指導者研修会
- 9月 4日 地震・防災訓練
- 9月21日 総合型選抜入学試験（第Ⅰ期）
- 10月25日 指定校推薦・公募推薦入学試験
- 11月 2日 総合型選抜入学試験（第Ⅱ期）
- 11月 8日 未来の看護師育成サポート会（1年生、2年生）
- 11月13日 看護を考える日
- 11月30日 入学準備説明会
- 12月 7日 一般入学試験（第Ⅰ期）
- 12月10日 「看護の統合Ⅳ 看護研究」発表会（3年生）
- 2月 1日 一般入学試験（第Ⅱ期）
- 2月15日 第115回看護師国家試験
- 2月27日 卒業式
- 3月11日～16日 海外看護研修（希望者のみ）
- 3月13日 一般入学試験（第Ⅲ期）
- 3月24日 講師会議・実習施設連絡会議
- 3月27日 終業式・離任式

11. 年間行事等の実施状況

(1) 実習病院合同就職説明会

目 的：学生たちの県央地区・実習病院への就職を支援する

実施日：4月25日（金）10：30～15：45

内 容：実習病院8施設による就職説明会を実施

参加施設：神奈川リハビリテーション病院、愛光病院、厚木市立病院、伊勢原協同病院、海老名総合病院、東名厚木病院、大和市立病院、秦野赤十字病院

参加人数：138人

(2) 交通安全・防犯教室

目 的：交通安全・防犯について正しい知識を再確認し、事故防止に役立てる

実施日：4月21日（月）14：40～16：10

内 容：新入生を対象に厚木警察署 生活安全課・交通安全課の講師による交通安全と防犯（ドメスティック・バイオレンス含む）についての講義

参加人数：1年生 88人

(3) 厚看卒新人看護師のつどい

目 的：本校の卒業生である新人看護師が職場への環境適応が進む支援ができるとともに、卒業生の活動状況を知り、今後の教育活動に役立てる

実施日：6月13日（金）14：00～17：00

内 容：講演・グループワーク

講演テーマ「ユーモアを取り入れて看護を楽しむ」 講師 柳家 崑三郎 先生

参加人数：卒業生 74人

(4) 文化祭

目 的：学校や地域のコミュニティにおいて、様々な文化的な活動を通じて交流し看護を地域に広める

実施日：6月21日（土）10：00～15：00

内 容：第32回たまご祭「～地域をつなげ 笑顔を広げる～」をテーマに、手浴体験、お化け屋敷、野菜販売、協賛施設による物販
神奈川県立厚木西高等学校合唱部による公演等を実施

参加人数：一般参加 375人

(5) 一日看護体験

将来の進路選択として体験から看護を理解してもらうことを目的とし、高校生等を対象に実施している。

2025年6月21日にたまご祭（文化祭）と同日開催し、56人の参加があった。

参加者はユニフォームを着用し看護技術等を体験した。

（単位：人）

参加者区分	人数
高校生	32
小・中学生	24
合計	56

(6) 地震・防災訓練

目 的：地域の実情、過去の災害発生事例等を踏まえながら、災害から自らの生命を守るべく安全な行動をとる能力や態度を育てる

学校の施設・設備等の点検・整備、学校生活等における危険の発見、災害が発生した場合に適切な緊急措置を講じる体制の整備を図る

実施日：9月4日(木) 13:00～16:10

内容：講演 テーマ：「災害時に命を守るために今できること」
～看護を学ぶ学生として備えるべき視点・行動とは～

講師：国崎 信江様(株式会社 危機管理教育研究所)

発災型避難訓練 参加人数：学生 238人 教職員 25人

(7) 未来の看護師サポート会(旧保護者説明会)

目 的：学生の学習継続を支援するために、保護者との連携を図る

実施日： 1年生 11月 8日(土) 10:00～12:00

2年生 11月 8日(土) 13:00～15:00

3年生 5月17日(土) 10:00～12:00

内 容：学校活動、学生状況、臨地実習、看護師国家試験対策、就職活動支援等について説明と意見交換を実施

参加人数：1年生保護者 16人

2年生保護者 3人

3年生保護者 16人

(8) 看護を考える日

目 的：看護に関する見聞を広め、看護に携わる者としての感性を養う

実施日：11月13日(木) 13:00～16:00

内 容：特別講演・テーマ「チームの本質」～協働の意味を考える～ 講師 川村 透先生
グループワーク「チームにおける協働って何だろう?」

参加人数：学生 235人

(9) 入学準備説明会

目 的：新入生や保護者が、学校の環境や制度を理解しスムーズな入学を支援する

内 容：入学に向けた心構え、入学前の課題学習、奨学金等について説明を実施する

実施日：11月30日(日)

推薦入学 9:30～11:30 予定者 36人、保護者34人

総合型選抜入学 14:00～15:00 予定者 42人、保護者34人

12. 地域貢献

(1) 敬老会

目的：地域高齢者との交流を通して、老年看護の対象者を理解する

敬老会を主体的に開催し地域で暮らす高齢者と交流をもつことができる

実施日：9月19日（金）13：30～15：30

内 容：厚木市長・市議会議員・自治会長より挨拶

あゆころちゃん体操・健康クイズ・あつかんベストヒット（イントロクイズ）

参加人数：松枝自治会参加者：36人、自治会役員・民生委員・歌唱者・演奏者 11人
1年生82人

(2) 看護学生と手作りおもちゃで遊ぼう

目的：学生の作成したおもちゃを使用して、実際に地域に住む小児や家族と関わり、小児の遊びの意義やコミュニケーション技術、対象理解を深める

実施日：1月28日（水）9：30～11：45

内 容：小児看護学の授業の一環として、子どもにとっての遊びの意義や大切さを学ぶ為に学生たちが作成したおもちゃを用い、地域の未就学児を対象に遊ぶ場を企画・実施

参加人数：169人

(3) 厚木市学習支援事業への協力

目的：厚木市の委託事業「にじいろ教室」の生徒に対する体験格差の解消や将来的な自立への支援、楽しみながら医療・看護に興味・関心を持っていただく体験の場を提供する

実施日：7月31日（木）10：00～15：00

内容：「集まれ未来ナース」のテーマで、様々な看護技術体験や看護学生との交流など

参加人数：8名

13. 看護教育への貢献

(1) 学校訪問の受け入れ

	学 校 名	時 期
1	江戸川看護専門学校	2025. 4. 28
2	佐久総合病院看護専門学校	2025. 6. 30
3	倉敷中央看護専門学校	2025. 7. 28
4	春日井小牧看護専門学校	2025. 8. 7～8. 8

(2) 体験学習等の受け入れ

	研修・体験学習名	時 期
1	キャリア教育における職場体験学習 厚木市立小鮎小学校（6年生） 児童 16名	2025. 6. 11
2	日本看護学校協議会主催 中堅看護教員スキルアップ研修フィールドワーク 看護教員 1名	2025. 10. 14 2025. 10. 15
3	兵庫県看護協会認定看護管理者 サードレベル研修 1名	2025. 10. 20

14. 図書運営の状況

(1) 蔵書冊数

分類		冊数	構成比
哲学・心理学		809	4.4%
社会科学		1624	8.8%
内訳	福祉	(413)	
	教育	(519)	
	その他	(692)	
自然科学及び技術・家政学		11192	60.4%
内訳	医学	(3424)	
	看護学	(7068)	
	その他	(700)	
文学		1555	8.4%
上記以外の一般書（歴史・語学等）		1167	6.3%
製本雑誌		2191	12%
図書計		18538	100.0%

視聴覚教材

(単位：点数・%)

分類	点数	構成比
医学	46	43.4%
看護	52	49.1%
その他	8	7.5%
視聴覚教材計	106	100.0%

(2) 新規受け入れ状況

図書

(単位: 冊数・%)

分類		冊数	構成比
哲学・心理学		6	1.7%
社会科学		19	5.3%
内訳	福祉	(5)	
	教育	(7)	
	その他	(7)	
自然科学及び技術・家政学		266	74.5%
内訳	医学	(36)	
	看護学	(219)	
	その他	(11)	
文学		9	2.5%
上記以外の一般書(歴史・語学等)		12	3.4%
製本雑誌		45	12.6%
図書計		357	100.0%

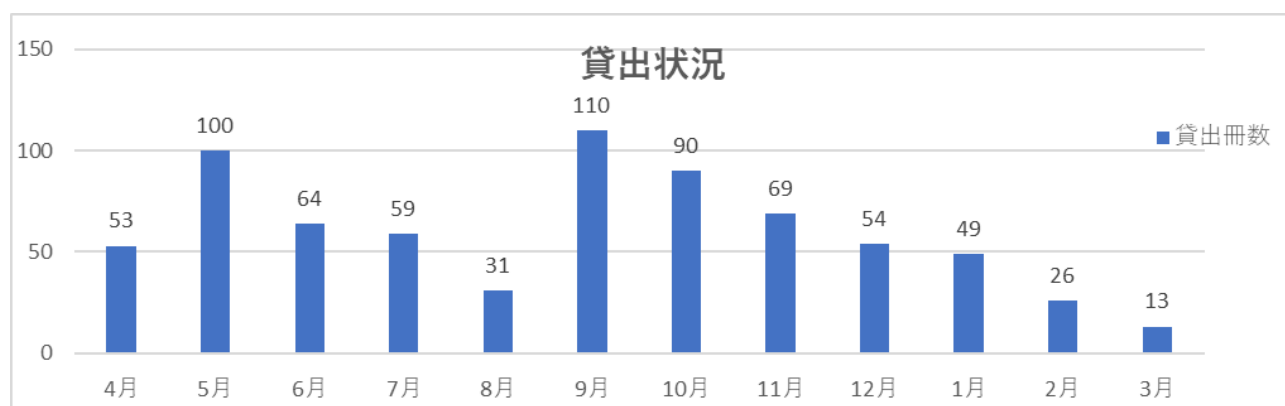
(3) レファレンスサービス

(単位: 件数)

相互貸借（複写件数）			外部図書館 紹介
依頼		受付	
学内	神奈リハ		
17	8	4	0

(4) 貸出状況(利用実績) 開室日数 235日 貸出一日平均 3.0冊 (単位: 冊数)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
53	100	64	59	31	110	90	69	54	49	26	13



15. メディア掲載の状況

掲載先	タイトル	掲載月	掲載者
メジカルフレンド社 看護展望 4月号	待ったなし！DX リアリティのある場面に没入し、Innovation を起こす 学習環境の整備	2025 年 4 月	田原 裕子
タウン情報社 タウンニュース厚木・愛川・ 清川版	看護週間 特別企画 2025 誇れる仕事 夢ある未来 —看護師・看護学生にインタビュー	2025 年 5 月	2 年生 脇坂 円優

[目次へ](#)